

Global Challenge
みんなで挑戦!
グローバルチャレンジ

変化の激しいグローバル社会で
“Mastery for Servise”を体現する世界市民として活躍するために

「国を超え、世界を知る」

グローバルチャレンジとは？

グローバルな競争社会を生き抜くために必要な

「主体性」 「タフネス」 「多様性への理解」 「チャレンジ精神」

を育むため、2024年度から関西学院大学が導入した制度です。



Be a world citizen

関西学院大学では、3つのインターナショナルプログラムを通じて「世界を超え、世界を知る」機会を多く提供しています。
海外協定校への留学はもちろん、途上国での国際協力事業への参加、海外の学生と参加するインターンシップ、世界中から本学に集う外国人留学生と学ぶ授業など、本学独自のプログラムが充実しています。
グローバル社会で“Mastery for Service”を体現する『世界市民』として活躍するため、今チャレンジしよう。

3つのインターナショナルプログラム

本冊子内では、「グローバルチャレンジ」に該当するプログラムを3つのアイコンで分類するとともに、期間や目的別に探すことができるように情報を掲載しています。

目次

目次・注意事項 …… P.2

“キャンパス”でのプログラム
From the world to KGU キャンパスで国際交流 …… P.3
融合科目 …… P.5
CIEC提供科目 履修方法 …… P.6

“海外”への挑戦
To the WORLD from KGU 関学から世界へ …… P.7
留学情報はここで入手しよう! …… P.9
緊急留学支援金について・学内イベント …… P.10
募集説明会・出願・選考スケジュール …… P.11
留学の計画を立てよう! …… P.13
交換留学の計画を立てよう! …… P.15

短期留学プログラム …… P.17
夏季外国語研修 …… P.18
海外フィールドワーク …… P.23
インドネシア交流セミナー …… P.24
短期海外インターンシップ …… P.25
CCC …… P.27

中期留学プログラム …… P.29
中期留学 …… P.30
中期グローバル・キャリアPBL …… P.32

中長期留学プログラム …… P.33
交換留学 …… P.34
長期留学・認定留学 …… P.36

国際ボランティアプログラム …… P.37
国際ボランティア …… P.38

学部提供プログラム …… P.42
学部で実施する留学プログラム …… P.43

英語講座・奨学金 …… P.48
英語無料講座・英語能力試験日程 …… P.49
奨学金 …… P.50

注意事項

- 本冊子に記載の情報は、2025年3月現在のものです。今後状況の変化により、記載内容（渡航日程・参加費など）が大きく変更になることがあります。
- 本冊子の記載内容に訂正がある場合は、こちらのウェブサイトにてお知らせします。
- 本冊子にて募集するプログラムについては、留学プログラム実施先国等の状況によっては、中止または、プログラム内容の変更を判断することがあります。
- 最新の情報は、国際教育・協力センター（CIEC）のウェブサイト等から確認してください。

訂正はこちら

CIEC HP



From the world to KGU

キャンパスで国際交流

年間 計1400名以上の外国人留学生が在籍!

世界中から集まる外国人留学生とともに学生生活を過ごす中で、
国籍・文化・宗教・習慣・考え方などにおける、相互の理解を深め、ともに成長していきます。

留学生と共に学ぶ交流制度

関西学院大学には世界中から様々な背景を持った留学生がそれぞれの目的に沿った期間で在籍しており、1年を通してキャンパス自体が国際交流の場となっています。
留学生と国内学生相互の学生生活が充実したものになるように、KGバディーズ、日本語パートナーやラーニング・アシスタント、日本語ボランティア等の制度を設け、海外へ行かなくても留学生と交流できる国際交流の機会を提供しています。
一部の活動では一定の条件を満たした方に活動証明書を発行しています。

外国人留学生

卒業を目指し学部・研究科に所属	世界各国の協定校から1セメ～2セメ来日	夏休みなどを利用し数週間限定のプログラムで来日
正規留学生	交換学生	短期学生

交流制度一覧

短期型

数日

留学生の来日直後の手続きをサポート

OST（オリエンテーションサポートチーム）

交換学生

オリエンテーションサポートチームの役割は、交換学生の来日直後に発生する諸手続き（主に市役所での手続きなど）をサポートすることです。4～5日の短い活動ですが、海外生活を開始する際の戸惑いを間接的に体験する貴重な機会になります。各国の協定校から来日する留学生たちを温かく歓迎するために不可欠な存在です。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動						活動期間						活動期間
募集			募集						募集			

臨時・毎月

留学生が受ける授業で、日本語学習をサポート

日本語授業ボランティア

正規留学生　交換学生

留学生が受講する日本語の授業の中で、留学生の会話の練習相手や発表に対するコメント・質問役となることで、学習効果を高めることが日本語授業ボランティアの役割です。
L.A.（ラーニング・アシスタント）とは違い業務報酬はありませんが、活動は1回の授業で完結するため、留学生サポートや国際交流に挑戦してみたい方のはじめの一歩に最適です。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動	活動期間					活動期間						
募集	前月21日ごろ、次月のボランティア募集。											

3週間

短期学生とともに協働学修に取り組む

日本語パートナー

短期学生

世界各国の協定校から来学する短期留学生とともに、プロジェクト型学修に取り組み、留学生の日本語学習を支援します。異文化理解・多文化共生について実践的に学ぶ3週間の密度の濃い活動で固い友情が育まれることでしょう。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動				活動期間						活動期間		
募集			募集						募集			

中期（1セメスター）

1セメスター

留学生が受講する授業の進行サポート

L.A.（ラーニング・アシスタント）

正規留学生　交換学生

日本語教育センターのL.A.（ラーニング・アシスタント）の役割は、留学生対象の授業に参加しディベートやグループ活動などを行い、授業担当者や留学生のサポートをすることです。業務報酬が支払われますが、単なるアルバイト業務ではなく、教育活動の一環として位置づけられています。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動	活動期間					活動期間						
募集	学期開始約1か月前および学期開始後約3週間ごろに募集											

1セメスター

留学生と友人になる

KG バディーズ

正規留学生　交換学生

国内学生と留学生が友人（バディ）となり、グループ活動を通して異文化交流を行いながら、留学生の新生活や日本語学習をサポートする制度です。一般学生と同じく卒業を目指して在学する「正規留学生」や、各国の協定校から期間限定で在学する「交換学生」が来日した学期にマッチングを行って活動します。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動	活動期間					活動期間						
募集				募集					募集			

長期型

最長2年

留学生が住む国際寮で生活サポート

RA（レジデント・アシスタント）

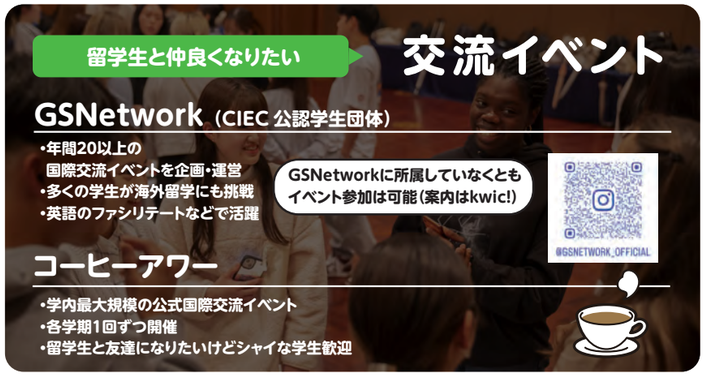
正規留学生　交換学生　短期学生

留学生と国内学生が混住する寮で生活を共にしながら、生活サポートや交流促進を行う学生リーダーです。日本にいながらにして常に多国籍な環境に身を置くことで、語学力はもちろん、高い異文化対応力を身に付けることができます。留学生のサポートがしたい方、留学生とのイベントを企画・運営してみたい方等におすすめです!

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動	活動開始（最長2年）				活動開始（最長2年）							
募集			募集						募集			

RA経験者コメント　日本にいながら海外で生活しているような刺激的な毎日で、様々なカルチャーショックに出会いました。そうした毎日の中で、課題解決する力も身に付きました。留学から帰ってきた方や、留学に行けないけど国際交流したい方におすすめです!





留学生と学ぶ

融合科目

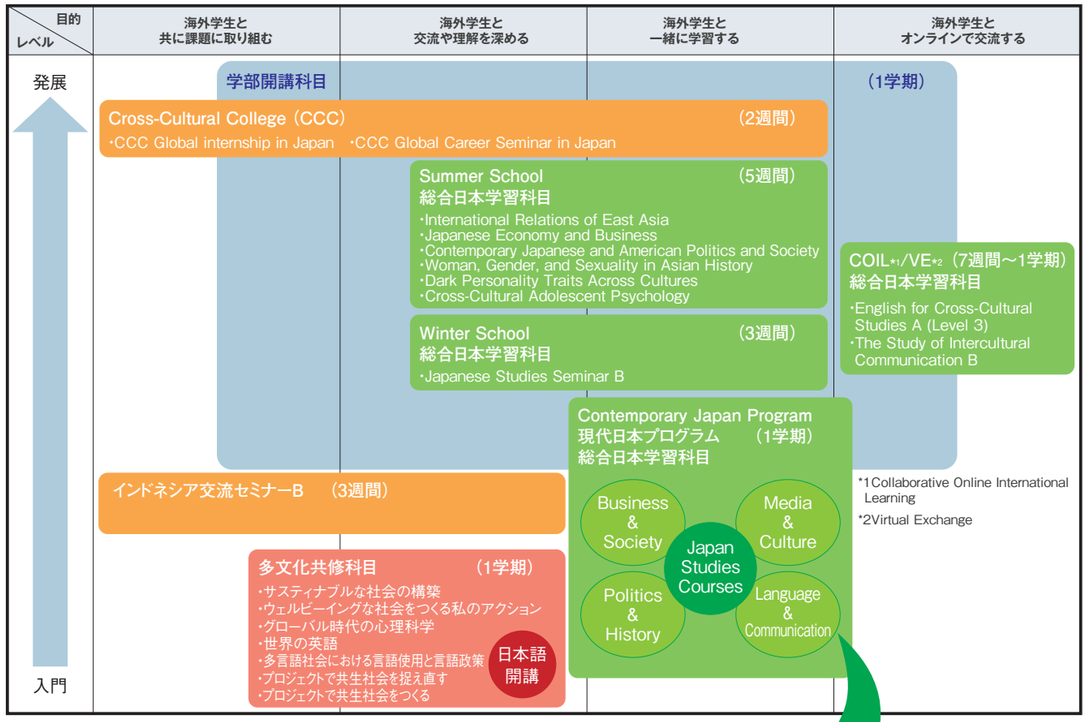
関西学院大学では世界各国から年間約1,400名の留学生を受け入れており、キャンパス内にいながら海外の学生と共に学ぶことができる「融合科目」を多数開講しています。

グローバルチャレンジ 融合

留学生と“英語”で学ぶ 総合日本学習科目	交換学生 1セメスターの間ともに学ぶ 現代日本プログラム 短期学生 夏休み・春休みの集中講義科目 Summer School / Winter School
留学生と“日本語”で学ぶ 多文化共修科目	交換学生 正規留学生 1セメスターの間ともに学ぶ 様々なテーマで毎学期開講
海外協定校の現地学生と 協働プログラム	インドネシア交流セミナー 説明、詳細はP.24 Cross-Cultural College 説明、詳細はP.27

融合科目　体系図

目的や科目の難易度によって分類しています。



分野	Business & Society	Media & Culture	Language & Communication	Politics & History
科目名	・Global Leadership ・HR Management and Employment ・Innovation and Intrapreneurship ・Intercultural Competency in Business ・Introductory Japanese Finance ・Japanese Business A ・Japanese Business B ・Japanese Economy ・Organizational Behavior in Japanese Business ・Global and Local Actions around the SDGs	・Comparative Cultural Studies A ・Comparative Cultural Studies B ・Japanese Art A ・Japanese Cinema A ・Japanese Food Culture ・Japanese Pop Culture B ・Manga: A Cultural History ・Religious and Traditional Rites ・Traditional Japanese Theatre ・Japanese Psychology A ・Japanese Psychology B ・Japanese Literature A ・Japanese Literature B ・Traditional Japanese Beauty	・Japanese Dialects ・Japanese Linguistics ・Japanese Phonetics and Phonology ・Language and Culture in Japan A ・Language and Culture in Japan B ・Pragmatics and Culture in Japan ・The Study of Intercultural Communication A ・The Study of Intercultural Communication B	・Political Economy of Japan ・Government and Politics in Japan A ・Government and Politics in Japan B ・Japan-China Relations ・Japan's Foreign Relations ・The Chinese in Modern Japan ・Diversity and Inclusion ・Environment Issues in Modern Japan ・Japanese History A ・Japanese History B ・Japanese Religion ・Japanese Society ・Minorities in Japanese Society ・The Japanese Legal System ・Women in Contemporary Japanese Society ・Encounter between Japan and Korea

授業を通じた世界市民へのステップアップ

CIEC提供科目 履修方法

国際教育・協力センター（CIEC）・日本語教育センターでは、グローバル化の進む社会で求められる異文化の相互理解を深めるための科目や、海外からの留学生たちとともに多文化環境下において学ぶことができる科目を幅広く開講しています。世界で活躍する世界市民になるために、目的にあわせて科目を履修しましょう。

海外協定校からの留学生と“英語”で学ぶ 総合日本学習科目

●総合日本学習科目（英語開講） B.申込+スコア

すべて英語開講で、受講には、英語のスコアの提出と事前申請が必要です。文化・ビジネス・社会・国際関係・言語などのテーマ学ぶことができます。
これから中長期の留学を考えている方、留学で培った英語力を維持したい方におすすめです。

●KGU Summer School／Winter School B.申込+スコア

海外協定校から5週間または3週間来日して学ぶ短期留学生と集中的に学習できるプログラムです。総合日本学習科目（英語開講）として開講しています。

海外協定校からの交換留学生・正規留学生と“日本語”で学ぶ 多文化共修科目

●多文化共修科目（日本語開講） A.申込のみ

身近なテーマについて、留学生と授業内容でディスカッションを行い、異文化理解を促進します。

留学に向けての準備科目

●English for Cross-Cultural Studies

異文化理解を深めるための科目で、すべて英語で実施されます。授業中に実施されるディスカッションやプレゼンテーションを通じて英語発信能力を養います。
英語のレベルごとにクラスが編成されています。

●講義科目 A.申込のみ B.申込+スコア C.履修登録（科目ごとに異なります）

留学前に自分自身のキャリアについて考える科目や、留学先の国や地域についての知識を深めるための科目です。より充実した留学生活を送るために、また留学先での経験や学びを活かしてより良いキャリアを築きたい方に履修を推奨します。
科目例:留学とキャリア設計、グローバルスタディーズ入門、カナダ研究入門A/B、Topics in Canadian Studies、CCC Introduction to Multicultural Studiesなど

日本社会におけるグローバル化 / 言語マイノリティについて学ぶ科目

2025年度入学生より対象の日本語教育センター提供 複数分野専攻制プログラム（MS）「ことばの教育と多文化共生」の対象科目です。

●日本社会と言語マイノリティ A.申込のみ

国際化が進む日本において「多様性が尊重される社会」を実現するために、ことばや文化の差異がもたらす豊かさと課題について学びます。

●日本語教育基礎／日本語教育基礎演習 A.申込のみ

「外国語としてみた日本語とはどのようなものか」、「日本語を教えるとはどういうことか」という視点から日本語や日本語によるコミュニケーションについて考える科目です。日本語教育の基礎的な知識を得るとともに、多文化共生社会における自己のあり方について考えることができます。

SDGsについて学ぶ

●SDGsスタディーズ入門 A.申込のみ

SDGsの背景や仕組み、様々な地球規模の課題について国際社会が目指している解決方法について理解を深める科目です。

1. 提供科目一覧

▼科目一覧はCIECのwebページで確認してください
https://ciec.kwansei.ac.jp/page/cieccourselist.html

2. 履修方法

▼CIEC提供科目には、履修方法別で以下3種類があります。

A. 申込のみ　事前申込のみの科目

B. 申込＋スコア　英語スコアの提出＋事前申込が必要な科目

TOEIC®	TOEFL ITP®	TOEFL iBT®	IELTS	英検
680点	530点	71点	5.5	準1級

C. 履修登録　履修登録期間に登録できる科目

※科目ごとの履修方法は、上記webページで入手できる科目一覧の「履修方法」列を確認してください。

先輩インタビュー 仮



Profile

Murdoch University
WAGER Andrew Malcolm

マードック大学
ウェージャー・アンドリュー・マルコムさん

グローバルチャレンジ
多文化共修科目（プロジェクトで共生社会をつくる）

参加時期
秋学期

● 共修授業に参加して良かったことは何ですか?

日本人学生と留学生が共に学ぶ共修授業は、日本の文化や歴史・言語について深く学ぶことができました。特に私は日本映画に興味があり、テーマが映画だった授業回は力が入りました。履修者全員と共に学び、グループ活動やディスカッションを多く行うことによって、日本語力アップの実地体験が多くでき、物事を多角的に見るスキルを習得できたので、非常に良かったです。履修者の多くは日本人女子学生だったため、日本と海外の「恋バナ」の違いについてディスカッションをした回は盛り上がりましたし、楽しい思い出です。

● 関西学院大学での経験は、今後の進路選択にどのような影響を与えそうですか?

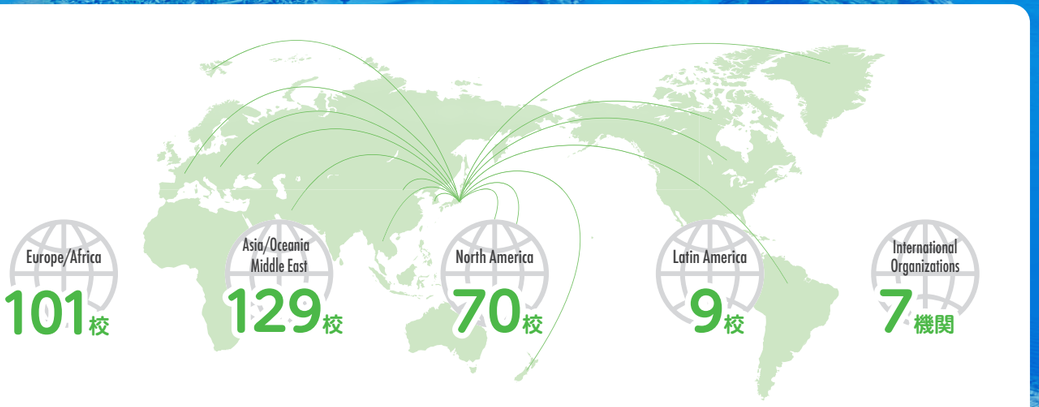
日本語力の向上や異文化理解の深まりは、将来国際的な環境で働くうえで大きなアドバンテージになると思っています。また共修授業を通して自分のモノにした「多様な意見に耳を傾け、相手を尊重する」力は、今後の学業や将来就く職場でのチームワークにおいて活かしたいと思います。
皆さん、グローバルチャレンジすることは、人生を変える素晴らしい機会です。一歩踏み出す勇気を持ち、自分自身の成長を楽しんでください!挑戦する価値は間違いなくあります。

To the WORLD from KGU

関学から世界へ

59ヵ国・地域 310を超える大学・国際機関

協定大学は一定の基準を満たしている質の高い大学です。
世界大学ランキングでベスト100位以内にランクインしている大学や、リベラルアーツカレッジの分野で評価の高い大学があります。



関学で留学する推し理由



★学び、挑戦し、世界を知る

グローバルな競争社会を生き抜くために欠かせない「主体性」「タフネス」「多様性への理解」「チャレンジ精神」などを育むことができる

★まだ見ぬ自分、まだ見ぬ世界に出会う

多様な文化・生活圏にある海外大学で学べる留学プログラムが全学的に充実しているため、一人ひとりが自らの可能性を切り拓くことができる

★なりたい自分になって、未来を切り開く

本学のモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”を体現する世界市民として活躍するための力を養うことができる

先輩インタビュー 仮

「上手くいかなくても大丈夫、なんとかなる!」
という精神を身に着けることが出来たことは大きな財産です。



Profile

商学部 4年 尾田 稜介さん

グローバルチャレンジ　交換留学(オスロ大学)

参加時期　3年生 秋学期

● 留学や国際交流を意識したのはいつごろですか?

もともと留学はそんなに意識していなかったのですが、小学校から英語の教室に通っていたので親しみがあり、英語が好きになるきっかけになったと思います。また、大学1年生時に受講したインテンシブイングリッシュを通して英語の楽しさを知れたこと、そのクラス内の友人に海外経験者が多かったこともあり、自分もチャレンジしてみたいと思うようになりました。

● 奨学金・緊急留学支援金は役立ちましたか?

寮費に生活費を加えると月15万円近くかかるので、奨学金に加えて緊急留学支援金を受給できてとても助かりました。関学は学内外の奨学金制度が充実しているので、交換留学にも参加しやすいと思いました。

● 留学先のノルウェーでの“気付き”について教えてください。

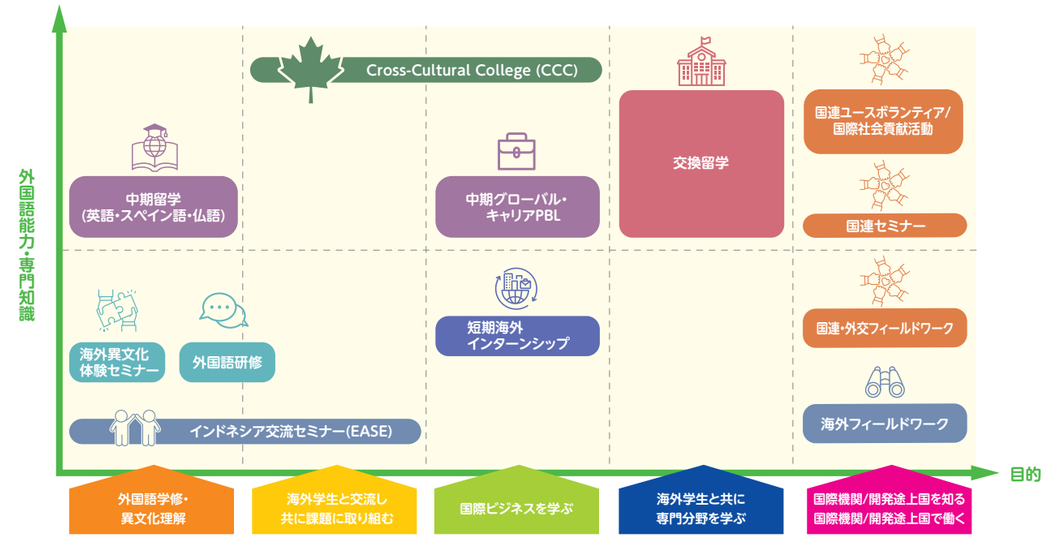
国民性は穏やかでシャイなところが日本と共通していて、とても共感を得られました。また、僕が留学していたのが3年生の秋学期だったため、進路・就活についてもよく考えることがありました。ノルウェーでは、高校卒業後にギャップイヤーをとって学びを深めたり、就職した後に学び直しをしたり、自ら進みたい方向に、自分のペースで進める。そんな多様な生き方が認められているようでした。“普通”に縛られない、自ら進みたい方向に進める社会がとても良いなと思いました。

● グローバルチャレンジを通じて、「主体性」「タフネス」「多様性への理解」「チャレンジ精神」の中で自分が特に伸びたと思うものを教えてください。

この中では2つあると思います。「多様性への理解」：生き方や進路選択など、新たな視点を得ることが出来たと思いました。また、「チャレンジ精神」：自分の知らない世界に挑戦したいと思うようになりました。この夏もCCCプログラムに挑戦します!「上手くいかなくても大丈夫、なんとかなる!」という精神を身に着けることが出来たことは大きな財産です。

関学だから、必ず見つかる

多彩なCIEC主催留学プログラム



留学情報はここで入手しよう!

1 国際教育・協力センター(CIEC)

国際教育・協力センター(CIEC:Center for International Education and Cooperation)では、さまざまな国際教育プログラムを提供しています。CIECの主な役割は、①留学・国際プログラムに関する情報提供、②留学のサポート、③外国人留学生や交換学生のサポートです。CIECは、関学生のみなさんが「世界市民」としてグローバル社会で活躍することを願っています。CIECが提供する多種多様なプログラムを活用し、世界市民としての一歩を踏み出してください!

CIECはどこにあるの?

●西宮上ケ原キャンパス
NUC G号館1階
●開室時間:月～金曜日 8:50～11:30 12:30～16:50

●神戸三田キャンパス
KSC Ⅷ(8)号館1階事務室
●開室時間:月～金曜日 9:00～11:30 12:30～17:00

※ただし、祝日・休校日を除く。夏季休暇中は、学部事務室開室時間と同じ。



Web

募集要項+αの情報が充実!

CIECのウェブサイトでは、募集要項には載っていない留学プログラムの詳細を掲載しています。
留学プログラムに参加するにあたり、本要項と併せてウェブサイトを必ずご確認ください。

URL:https://ciec.kwansei.ac.jp

CIECのウェブサイトでは、このようなトピックに関する情報も確認できます!

- 留学のモデルケース
- 留学×教職
- 留学×就職
- 海外渡航・留学中の危機管理
- 学内施設の利用
- 留学に関するFAQ
- 提供科目

SNS

関学生の留学風景や留学のお得情報を配信中!

Instagram (@kwansei_ciec)

LINE 友だち追加

YouTube

各留学プログラムのガイダンス動画を随時公開・更新しています!

YouTubeへのリンクはこちらから

2 留学の窓口(個別相談)

本学では、留学に関する個別相談ができる場(留学の窓口)を設けています。留学の窓口では、本学の留学アドバイザーが、様々なプログラムの紹介、プログラム別の出願条件、情報収集の仕方や、必要な事前準備など、留学に関するご相談に個別に対応します。皆さんの不安を解消し、一緒に留学計画を考える場が留学の窓口です。お気軽にご相談ください。



皆さんが過ごしている大学生活の中に「留学」というキーワードはありますか?
留学は語学の習得や異文化理解を深めることはもちろん、そこで培った経験や出会いがその後の将来の可能性を大きく広げてくれます。ですが、留学したいと思っていても、不安が先行してなかなかその一歩が踏み出せない方もいると思います。少しでも「留学」に興味があるという方は、お気軽にご相談にお越し下さい。皆さんが安心して有意義な留学を実現できるよう応援します。

留学アドバイザー 常次智子

こんな方におすすめ

- ☑ 留学に興味はあるけれど、何から始めて良いかわからない。
- ☑ 留学に向けてどんな準備をしたらいいんだろう。
- ☑ プログラムが多すぎてどうやって選べば良いか分からない。

「留学の窓口」

●面談可能時間:約30分
●面談場所:NUC G号館内面談室/オンライン
(予約された方に個別案内します。)
●予約方法:CIECのウェブサイトの相談窓口カレンダーから相談予約可能時間を選び、メールで予約してください。
1～2日以内に予約完了メールをお送りします。

予約はこちらから

3 留学先輩相談

留学のこと、経験者に話を聞きたいけどそんな先輩や友達が周りにはいない…お困りの方はいませんか??

『留学先輩相談』は、皆さんに留学を経験した『留学先輩』を紹介し、気軽に相談できる機会を提供することで、留学に関する不安や悩みを解消し、皆さんの留学を後押しするCIECの留学相談制度です!

詳しくは、kwic⇒ 国際教育・協力センター(CIEC):海外への留学⇒ 留学相談⇒『留学先輩相談』をチェック

緊急留学支援金について

2025年度の海外派遣プログラム(一部を除く)に参加する全学生対象!

急激な円安、インフレ、および原油高に伴う燃油サーチャージの上昇等、学生の留学を取り巻く急激な状況変化に対応することを目的とし、2025年度に実施される海外派遣プログラム(一部を除く)に参加する学生を対象に、留学プログラムの参加決定後、所定の申請手続きを行うことで、支援金が支給されます。(返還する必要はありません)

※学業成績・語学力などの選考はありません。

各プログラムの支援金額は次のとおりです。

プログラムの種類	支援金額
ダブルディグリー留学	15万円
交換留学・認定留学 1年	15万円
交換留学・認定留学 1学期	7.5万円
長期留学 1年	25万円

プログラムの種類	支援金額
長期留学 1学期	12.5万円
中期留学・中期海外インターンシップ	10万円
国際社会貢献活動	10万円
短期留学(アジア)	4万円
短期留学(アジア以外)	10万円

※本留学支援金と学内および学外奨学金との重複受給は可能です。
※国際学部生で国際学部留学奨励金と本留学支援金を重複受給する場合、国際学部留学奨励金と本留学支援金の合計受給額は参加費の金額を上限とします。

学内イベント

これら以外にも、CIECではさまざまなイベントを随時企画しています。
イベント内容についてはCIECのウェブサイト、kwic、各SNS(Instagram、LINE)などで案内しますので、積極的に参加してください!

PICK UP!!

少しでも留学に興味のある方は是非参加してください!

予約不要・入退場自由

留学フェアに参加しよう!

留学から帰国したばかりの留学経験者や、CIECのプログラム担当者と対面で相談ができ、留学についてより詳しく情報を得られるチャンスです! 春学期と秋学期にそれぞれ1回実施します。留学プログラムに迷っている方、留学と就職活動で迷っている方、授業などの関係で長期留学が難しい方、留学にあまり関心が無い方…そんな皆さんにこそ役立つ情報が盛りだくさん!今すぐ出願したくなる「留学」を見つけませんか?
留学に迷っている方、留学をためらっている方必見! 全学年対象! 保証人のご参加も大歓迎です!

メインイベント
◆ 日 時: 4月12日(土) 10時～17時(予定)
◆ 場 所: 西宮上ケ原キャンパス G号館2階(詳細はウェブサイトをチェック)

個別相談
◆ 日 時: 4月14日(月)・4月16日(水) 17時～19時(予定)
◆ 場 所: 西宮上ヶ原キャンパス G号館2階(フジタ・グローバルラウンジ)
◆ 日 時: 4月15日(火) 17時～19時(予定)
◆ 場 所: 神戸三田キャンパス (アカデミックコモンズ 1階シアター)



最新情報はウェブサイトをチェックしてね

募集説明会・出願・選考スケジュール

1 募集説明会の教室・zoomリンク

2 関学生限定Youtubeチャンネル QR

NUC 西宮上ケ原キャンパス　KSC 神戸三田キャンパス　※ はオンラインにて実施します。

プログラム（短期）

夏季外国語研修（P.18〜22）

出願期間 4月21日（月）〜5月7日（水）　選考 選考なし（申し込み多数の場合は抽選）　参加者発表 5月9日（金）

日 程	時 間	内 容	
4月上旬		ガイダンス	プログラム概要・プログラム選択・大学選択のポイント　※出願予定者は、ガイダンスを必ず視聴してください。
4月7日（月）	12:50〜13:20（昼休み）	イギリス	オックスフォード大学、スターリング大学
4月8日（火）	12:50〜13:20（昼休み）	マレーシア・タイ	マラヤ大学、チェンマイ大学
4月9日（水）	12:50〜13:20（昼休み）	オーストラリア	アデレード大学、西オーストラリア大学
4月10日（木）	12:50〜13:20（昼休み）	カナダ	トロント大学、クイーンズ大学
4月11日（金）	12:50〜13:20（昼休み）	ニュージーランド・アメリカ	オタゴ大学、セントラルワシントン大学
4月14日（月）	12:50〜13:20（昼休み）	アイルランド	ダブリン・シティ大学
4月16日（水）	12:50〜13:20（昼休み）	韓国・台湾	慶熙大学、東海大学
4月15日（火）・4月24日（木）	12:50〜13:20（昼休み）	NUC 外国語研修　先輩体験談　場所：フジタ・グローバルラウンジ	
4月22日（火）	12:50〜13:20（昼休み）	KSC 外国語研修　先輩体験談　場所：シアター	

海外フィールドワーク（マレーシア）（P.23）

出願期間 4月16日（水）〜4月21日（月）　選考 書類選考結果発表4月25日（金）
面接選考5月10日（土）　参加者発表 5月15日（木）

日 時	
NUC 4月15日（火）	12:45〜13:15（昼休み）
KSC 4月16日（水）	12:55〜13:25（昼休み）

※場所等の詳細はホームページでお知らせします。

インドネシア交流セミナー（EASE）（P.18）

出願期間 〜5月1日（木）　選考 書類選考結果発表5月8日（木）PM
面接選考5月10日（土）AM〜　参加者発表 5月14日（水）

日 程	時 間	内 容
4月9日（水）	12:50〜13:20（昼休み） 17:00〜17:30（5限）	プログラム概要と申し込み方法について

※全てオンライン（zoom）で実施

短期海外インターンシップ（オーストラリア・ベトナム・アメリカ・マレーシア）（P.25〜26）

出願期間 4月18日（金）〜4月29日（火・祝）　選考 書類選考　参加者発表 5月1日（木）

日 程	時 間	内 容
KSC 4月14日（月）	12:55〜13:25（昼休み）	プログラム説明（アメリカ・オーストラリア・ベトナム・マレーシア）
NUC 4月15日（火）	12:45〜13:15（昼休み）	プログラム説明（アメリカ）
NUC 4月16日（水）		プログラム説明（オーストラリア）
NUC 4月17日（木）		プログラム説明（ベトナム）
NUC 4月18日（金）		プログラム説明（マレーシア）

※出願の前に、出願方法や出願スケジュールなどの事務説明の動画を必ず視聴すること。（関学生限定YouTubeチャンネルに掲載）
※教室等の詳細はホームページでお知らせします。

Cross-Cultural College（CCC） / Global Career Seminar in Japan（GCSJ） Global Internship in Japan（GIJ）（P.27〜28）

GCSJ GIJ　出願期間 4月30日（水）〜5月6日（火）　面接選考 5月10日（土）　参加者発表 5月12日（月）

Global Career Seminar in Japan（GCSJ） Global Internship in Japan（GIJ）

日 時	
4月22日（火）	12:50〜13:20（昼休み）

※全てオンライン（zoom）で実施

プログラム（中長期）

中期留学（P.30〜32）　※出願スケジュールは9月に発行する本冊子のVol.2にて案内します。

出願期間 2026年度春学期留学:11月予定
2026年度秋学期留学:12〜1月予定　選考 書類選考の上、申込多数の場合は抽選
※出願までに必要な英語スコアを取得すること。　参加者発表 春学期留学:12月予定
秋学期留学:1月予定

◆中期留学について知る
中期留学概要・出願方法・大学選択のポイントについては関学生限定のCIEC YouTubeチャンネルにて公開中です。

◆ミニガイダンス・先輩体験談

≪Let's Check!ミニガイダンスで先輩のリアルな声を聞いてみよう!≫
6月4日（水）および7月2日（水）のお昼休みに、中期留学のミニガイダンス（留学体験談Part1&Part2）をNUCおよびKSCにて実施します。
留学準備から現地生活、帰国後の過ごし方などぜひ先輩の体験談をお聞きください!詳細決定次第、CIECホームページ新着情報およびインスタグラム・LINEにてお知らせします。

NUC 場所:フジタ・グローバルラウンジ

	日 時	
第1回	6月4日（水）	12:45〜13:15（昼休み）
第2回	7月2日（水）	

KSC 場所:シアター

	日 時	
第1回	6月4日（水）	12:55〜13:25（昼休み）
第2回	7月2日（水）	

※各回内容は異なります。

◆出願前ガイダンス　**◆行先別説明会**　10月から順次実施します。

中期グローバル・キャリアPBL（P.32）　※出願スケジュールは9月に発行する本冊子のVol.2にて案内します。

出願期間 2026年度:12月予定　選考 書類選考の上、申込多数の場合は抽選
※出願までに必要な英語スコアを取得すること。　参加者発表 12月予定

◆概要について知る
中期グローバル・キャリアPBLの概要・プログラム選択のポイントについては関学生限定のCIEC YouTubeチャンネルにて公開中です。
◆現地大学によるセッション/6月予定　**◆先輩体験談/12月上旬予定**　各回12:45〜13:15（昼休み）
場所は決定次第、ホームページ新着情報およびLINE等にてお知らせします。
◆2026年度留学出願前ガイダンス・プログラム説明会/11月頃に実施予定

交換留学（P.34〜35）

オンライン入力期間 7月25日（金）〜7月31日（木）
書類提出期間 7月29日（火）〜7月31日（木）　選考 学業成績、面接、
外国語運用能力試験スコアにより選考　推薦者発表 9月24日（水）

※受付開始及び終了時間は各キャンパスの事務室開時間に準ずる。

募集説明会		出願手続き説明会	大学選択のための情報収集セミナー	オンライン入力期間	出願	選考	推薦者発表	追加募集	推薦者説明会 ※参加必須
第1期募集	NUC 4月17日（木） 5月9日（金） 6月3日（火） 12:45〜13:15（昼休み） KSC 4月17日（木） 6月3日（火） 12:55〜13:25（昼休み）	6月19日（木） 7月9日（水） 12:50〜13:20（昼休み）	6月26日（木） 7月2日（水） 12:50〜13:20（昼休み）	7月25日（金）〜7月31日（木）	7月29日（火）〜7月31日（木）	<CIEC> 面接試験（適正審査）:9月2日（火） ※予備日 :9月5日（金） ◆英語以外の言語受験者 外国語筆記試験:9月2日（火） ※予備日 :9月5日（金） 外国語面接試験:9月2日（火）〜9月4日（木） <学部推薦> 8月下旬〜9月中旬 ※選考内容は各学部により異なります	9月24日（水）	推薦者発表後に、追加募集を予定しています。追加募集は、第1次募集に出願し、面接選考に進んだものの、推薦者とならなかった方が対象です。	NUC 10月11日（土）
第2期募集	NUC 7月1日（火） 7月11日（金） 9月25日（木） 12:45〜13:15（昼休み） KSC 7月1日（火） 9月25日（木） 12:55〜13:25（昼休み）	9月29日（月） 10月7日（火） 12:50〜13:20（昼休み）	10月1日（水） 10月3日（金） 12:50〜13:20（昼休み）	10月17日（金）〜10月23日（木）	10月21日（火）〜10月23日（木）	<CIEC> 面接試験（適正審査）:11月8日（土） ※予備日 :11月9日（日） ◆英語以外の言語受験者 外国語筆記試験:11月8日（土） ※予備日 :11月9日（日） 外国語面接試験:11月8日（土）〜11月14日（金） <学部推薦> 11月中 ※選考内容は各学部により異なります	12月16日（火）	推薦者発表後に、追加募集を予定しています。追加募集は、第1次募集に出願し、面接選考に進んだものの、推薦者とならなかった方が対象です。	NUC 1月下旬

※場所等の詳細はホームページでお知らせします。

長期留学（学部科目履修型）（P.36）

出願期間 9月24日（水）〜9月25日（木）　選考 学部で審査　参加者発表 10月22日（水）

日 時	
6月24日（火）、9月22日（月）	12:50〜13:20（昼休み）

※認定留学の募集説明会は実施していません。
詳しくは国際教育・協力センターまでお問い合わせください。
※オンラインにて実施予定

国際ボランティア（P.38〜42）

出願期間 5月1日（木）〜5月11日（日）　選考 書類選考結果発表5月16日（金）
面接選考5月24日（土）　参加者発表 5月29日（木）

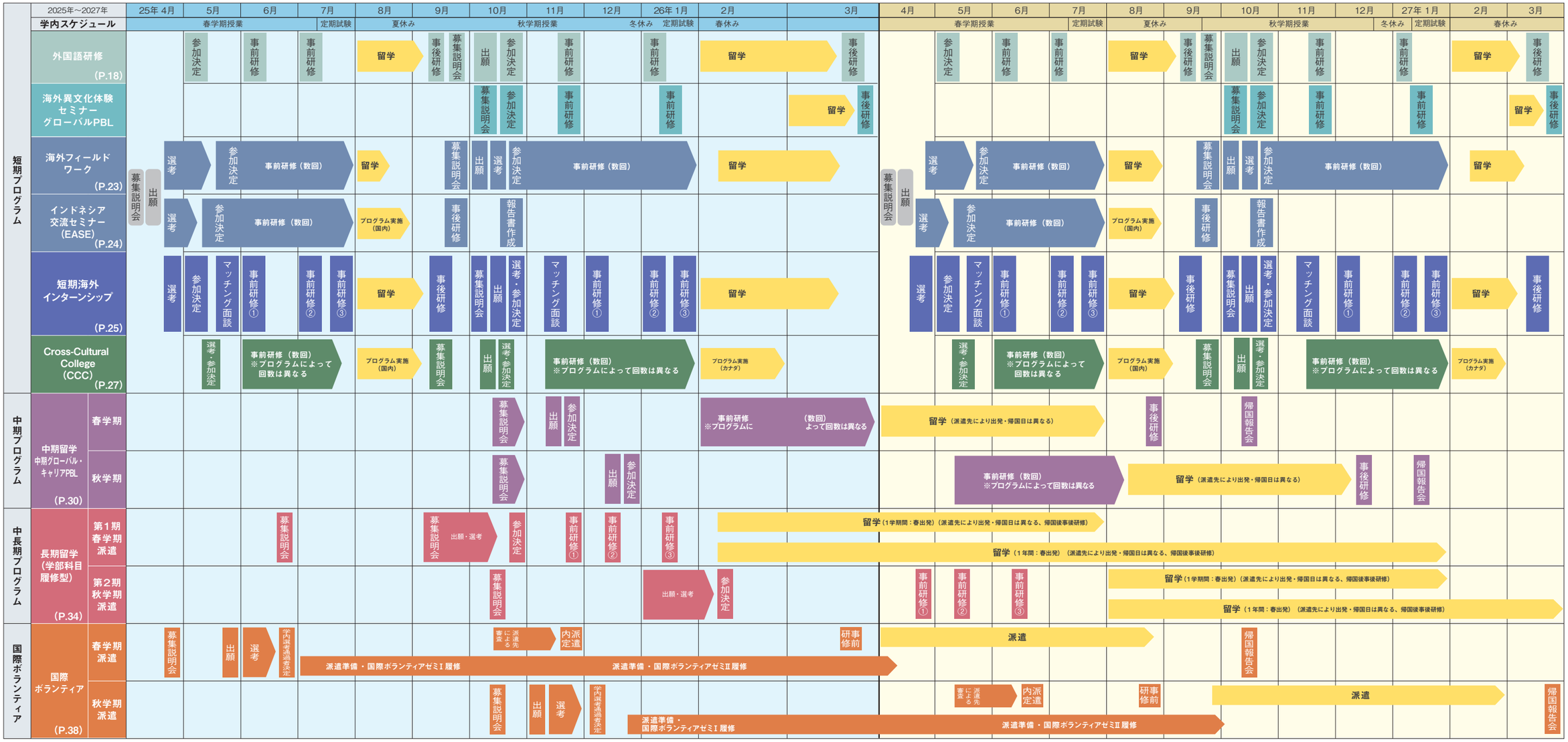
日 時	
NUC 4月22日（火）	12:45〜13:15（昼休み）
KSC 4月24日（木）	12:55〜13:25（昼休み）

※場所等の詳細はホームページでお知らせします。

留学の計画を立てよう!

ロードマップ(交換留学以外)

国際教育・協力センター(CIEC)提供プログラムのほとんどが、留学に行く
約4ヵ月～1年前から出願が始まります。4年間の大学生活をどう過ごすかしっかり計画を立てて、早めに留学の準備に取り掛かりましょう!



記載内容は、2025年3月現在のものです。最新の情報は、国際教育・協力センター(CIEC)のウェブサイト等から確認してください。

※交換留学の計画はP.15～16ページを確認してください。

出願前に確認しよう! 全プログラム共通の注意事項

以下を必ず確認のうえ、出願してください。

※プログラムの期間と重複する集中講義を履修している場合、当該プログラムの出願資格はありませんのでご注意ください。
※本募集要項に記載の内容(プログラム・スケジュール等)は2025年3月時点のものです。プログラム実施大学(機関)や派遣先国の事情等により、今後変更が生じる可能性があります。
※プログラムごとの注意事項等については、各プログラムの詳細ページを確認してください。

参加条件

- 各プログラムの事前研修・事後研修に全日参加できること(無断でオリエンテーション・事前研修を欠席した場合、参加が取り消されることがあります)。
- 各プログラムへの参加は、心身ともに健康状態が良好であることが前提です。現在治療中の病気だけでなく、心や身体の健康面で心配なことがあれば、主治医等に留学が可能であることを確認し、指導を受けてください。
- 毎年度大学で実施している定期健康診断を受けること、留学先に応じた予防接種を受けておくことが必要です。
- プログラム実施前には事前研修への出席(対面)や渡航手続き、および自身で留学先大学への出願(交換・長期・認定留学の場合のみ)を進めることが求められます。出願時・プログラム参加前の学期に休学中の場合には、上記が可能な場合に限り出願が可能です。出願前に国際教育・協力センターまで相談してください。ただし、国際ボランティアプログラムについては、出願時の学期および次学期に、事前研修としての科目履修が必須のため、出願からプログラム参加までのすべての期間において、休学中あるいは休学予定の学生は出願することはできません。
- 休学中のプログラム参加は不可です。

プログラムの中止・参加決定後の辞退

- 参加人数が最少催行人数に満たない場合は、プログラムを中止する可能性があります。
- プログラムは実施先の都合や、国際情勢等により中止されることがあります。また渡航日程・プログラム詳細は変更されることがあります。
- 参加決定後の辞退はできません。
- 参加費を徴収するプログラムについて、やむを得ず辞退する場合は、その理由に関わらず以下の通り参加費用の一部または全額のキャンセル料金が発生します。
  ◎プログラム費用:プログラム実施機関のキャンセルポリシーに基づく。 ◎航空券:航空会社のキャンセルポリシーに基づく。 ◎その他:プログラムに付随して発生する費用は関連する事業者等のキャンセルポリシーに基づく。
- 本要項に記載の渡航日程については、変更が生じる可能性があります。悪天候や機材調整等によるフライトの早発・遅延・欠航等のため、出発日の前倒し、帰国日の遅延が生じることもあります。プログラム前後のスケジュールには余裕をもたせて参加計画を立ててください。

渡航時期・日程

- 留学プログラムに参加するために、補講・試験日に平常評価として実施する試験、定期試験、中間試験及び追試験を受験できない場合は、個別に成績評価を行いますので、了解のもとで出願してください。なお、個別に成績評価を受ける場合には申請が必要です。kwic等で大学から案内される申請方法を確認の上、所定の手続きを行ってください。

複数プログラムの併願

- 原則として、同時期に実施する複数プログラムの併願は認められませんが、以下の組み合わせに関しては併願が可能です。
  ◎国連ユースボランティア、国際社会貢献活動 ◎中期留学、中期グローバル・キャリアPBL ◎交換留学、ダブルディグリー留学(対象学部生のみ)
  ※その他プログラムとの併願については、必ず事前にCIEC事務室まで相談してください。

奨学金

- 奨学金が支給されるプログラムに限り、支給方法等の詳細を参加決定後に案内します。
- 奨学金の種類、金額はp.48を参照してください。
- 各学部生対象の奨学金については、在学中に1回のみ受給可能です。国際教育・協力センターが提供する奨学金とは1回の留学において重複受給できません。

パスポート

- 海外で実施されるすべてのプログラムにおいて、パスポートコピーの提出が必要です。有効なパスポートを所持していない場合には、各都道府県の旅券事務所で交付の申請手続きを行ってください。※自宅生以外で大学近辺で暮らしている場合、現在住んでいる兵庫県で居所申請をすることができます。通常のパスポート申請よりも必要書類が多いため、各自治体のウェブサイトで手続き方法を確認してください。※外国籍学生の場合はビザ取得方法等が異なる為、出願前に相談してください。

参加費

- 為替相場や航空運賃の変動などにより、追加徴収または返金をする場合があります。参加費の最終的な精算はプログラム終了後に行います。
- プログラムの参加費には原則ビザやパスポート取得費用、その他個人的な費用は含まれません。

単位の取り扱い

- 単位の取り扱いが学部・学年によって異なる場合がありますので、所属学部の履修心得で確認してください。

安全と危機管理・健康管理

- 有意義な海外生活を送るためにも、留学出発までに必ず「安全と危機管理・健康管理」に関するCIECウェブサイトを確認してください。

出願方法

STEP1 提出書類の準備 ※JPEG形式にすること
↓
STEP2 オンライン出願(パソコンのみ)
↓
STEP3 提出書類のアップロード
↓
STEP4 完了

出願期間はプログラムごとに異なります。期日は厳守のため必ず確認して下さい。

交換 留学の計画を立てよう!

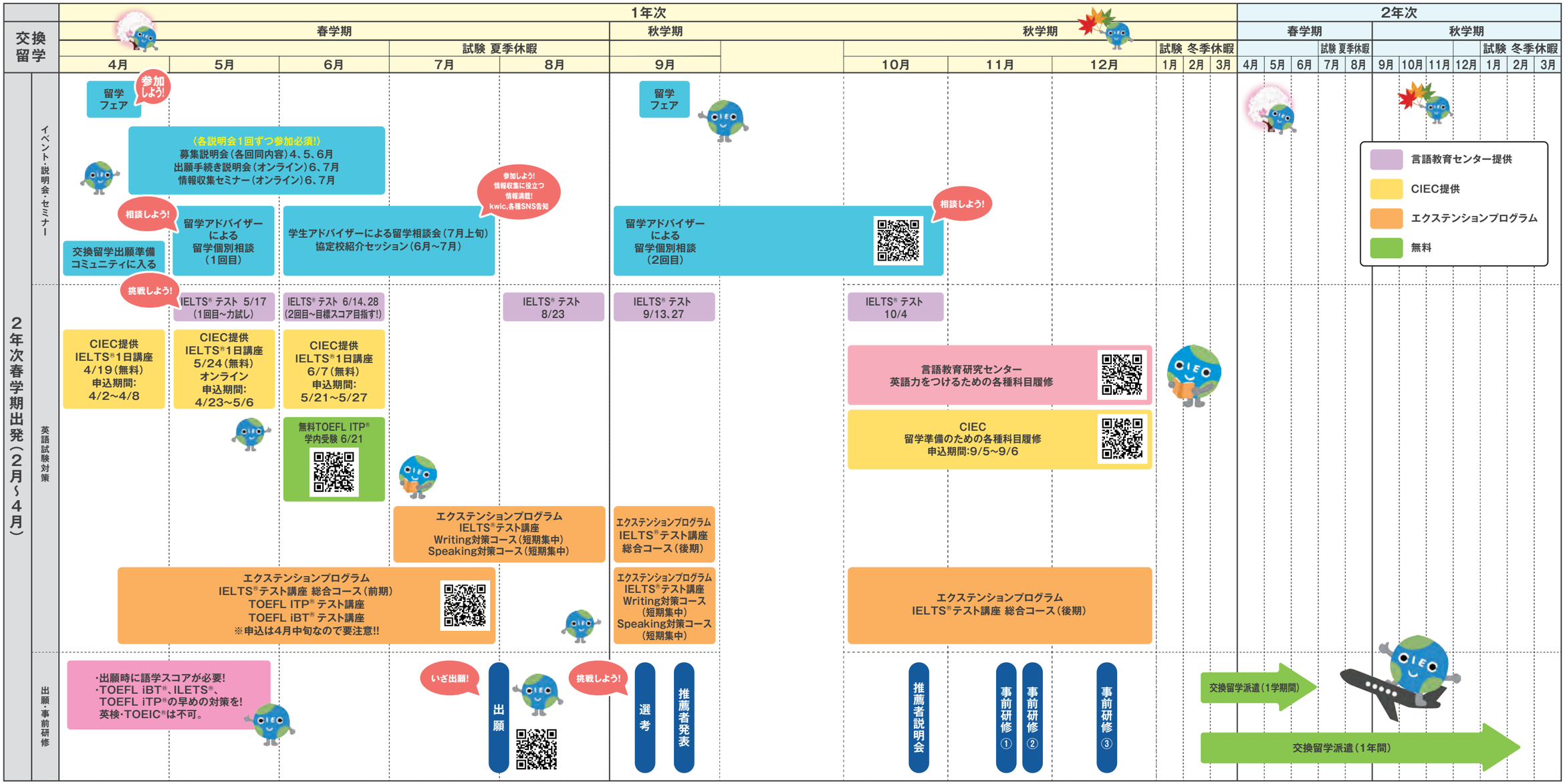
ロードマップ(交換留学)

第1期募集:春学期出発(2月~4月)のケース、1年生の場合(2年生以上は、学年を足してください。)

※出願スケジュールは学年を問わず同じです。出願に関する注意は34ページを参照。

交換留学のステップ

交換留学出願時には、留学希望の協定校の出願条件を満たす必要があります。すなわち、出願時(留学したい時期から半年~1年前)の時点で、求められる語学運用能力試験のスコア原本のコピーの提出が必要です。交換留学を目指す場合は、語学力向上の準備を中心に、しっかりと計画を立てて出願を進める必要があります。そのために、以下の交換留学までのロードマップを参考に、CIECのイベントや講座を活用し、夢の交換留学を実現しましょう!



チェックリスト(できたものに✓を入れましょう)

■出願関連

	募集説明会に参加した
	出願手続き説明会に参加した
	出願資格と協定校の出願条件を確認した
	出願方法を確認した
	出願に必要な書類を確認した

■準備関連

	英語資格試験対策講座に申し込んだ
	英語力をつけるための授業履修を登録した
	英語/言語資格試験の受験日を確認し、設定した
	英語/言語資格試験に申し込んだ
	資格試験を受験し、スコア/資格を受け取った
	ゼミ、教職、就活スケジュールを確認した
	卒業要件を確認した(特に3,4年生)

■イベント参加関連

	留学フェアに参加した
	学生アドバイザーの相談会に参加した
	協定大学の交流会に参加した
	グローバルダイアローグに参加した
	留学アドバイザーの個別留学相談を活用した

■情報収集関連

	スラックで交換留学出願準備コミュニティに入った
	交換留学の定例報告を読んだ
	興味のある協定校のファクトシートを確認した
	興味のある協定校の大学ウェブサイトを調べた
	興味のある協定校の履修内容を調べた
	興味のある国の学生ビザ情報を調べた
	興味のある国について調べた

「交換留学出願準備コミュニティ」が始動!

Slackのチャンネルにて、当コミュニティに入っていただくと・・・

- 定期的に交換留学出願に役立つ情報が配信される!
- 他の交換留学を目指す方と情報共有をすることができる!

関心がある方は、Slackで「交換留学出願準備コミュニティ」を検索し、下記チャンネルに入ってみてください。

#grp-交換留学出願準備コミュニティ-玄関

休み期間中に参加できる
（10日間〜約1ヵ月）

短期留学プログラム

- 夏季外国語研修
- 海外フィールドワーク
- インドネシア交流セミナー
- 短期海外インターンシップ
- Cross-Cultural College（CCC）



1-1

短期間で集中的に外国語を学ぶ

夏季外国語研修

Short-term Language Studies Program

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

プログラム概要

夏休み（8〜9月）を利用して、海外の協定校で英語・中国語・朝鮮語などの言語を2〜5週間で集中的に学習する短期の語学研修プログラムです。

長期休暇を有効に活用して言語を学びたい!

いきなり半年以上の留学は不安…まずは短期で試したい!

海外初挑戦! 留学初挑戦!

部活や実習があって長期間の留学ができない…

交換留学に向けて語学力を伸ばしたい!

■ 参加資格

学部生
※2025年9月卒業見込者は卒業式の日程を確認した上で出願してください。
卒業式に参加できない場合は予め学部へ連絡してください。
※学部学生だけで定員に満たない場合のみ、大学院生の参加も可能です。

■ 奨学金

短期留学奨学金（アジア:3万円、アジア以外:5万円）
※別途、緊急留学支援金（アジア:4万円、アジア以外:10万円）を申請可能

■ 外国語要件

なし

■ 選考方法

選考なし
※申込者多数の場合のみ抽選を行います。

■ 単位数・単位認定

研修で修了した科目は各自が単位認定手続きをすることにより、2025年春学期必修科目以外の単位として認定されます（学部生のみ）。認定単位数は、各プログラムの授業時間により2〜4単位です。ただし、単位認定の手続きは2025年10月以降に行うことになるため、当該学期に卒業する方は単位が認定されず、進級・卒業判定の単位とすることもできません。なお、GPA等については、単位認定後、秋学期の成績発表時に反映されます。
※国際学部生は入学年度により科目取扱が異なります。 詳細は「国際学部留学ガイド」を参照すること。

学生体験談

成田 健吾 総合政策学部 3年 オーストラリア / 西オーストラリア大学



●なぜ留学しようと思ったのか?

中学生の時、1週間の留学プログラムでアメリカを訪れ、初めて海外に滞在しました。その後も、日本とは異なる世界を体験したいと考えていましたが、高校時代はコロナの影響で留学の機会がありませんでした。そのため、大学では一度は留学に行きたいと考えており、その第一歩として夏季休暇を利用して参加可能な外国語研修を選びました。異文化理解と語学力の向上を目標としていたため、他の短期プログラムより少し期間が長く、ホームステイができるこのプログラムを選びました。

●どのような留学生活でしたか?

一言で言えば、人生で最も濃密な1カ月でした。ホームステイ先の家族とのコミュニケーションはもちろん、公共交通機関の利用や店での買い物もすべて英語で行う必要があり、自分を取り巻く言語が変わるだけで、これほどまでに世界が違って見えるのかと改めて実感しました。文化や慣習が異なる地であるからこそ、主体性が求められました。やりたいことを考えてスケジュールを立てる中で、時には思いがけない出来事や出会いがあり、予想もできない貴重な経験をすることができました。

●留学中の印象的な出来事

最も印象的な出来事は、メインキャンパスのバスケットボールクラブに飛び入りで参加したことです。英語も流暢ではなく、バスケも高校の体育でしか経験がなかった初心者の私が、勇気を出してクラブのリーダーに参加を申し出ました。リーダーは快く承諾してくれ、参加することができました。クラブには様々な国籍の留学生が集まり、言葉がすべて通じるわけではありませんでしたが、プレーを通じて互いに理解し合うことができました。この経験を通して、スポーツが言語を超えたコミュニケーションツールであり、相互理解の鍵だと気づきました。

●留学で得た学びや経験は?

この留学を通して、異文化共生の重要性を学びました。オーストラリアは多民族国家であり、様々な背景や肌の色を持つ人々が共に生活する国です。アジア人に対する偏見に直面することもありましたが、多くの人々がフレンドリーで、お互いを尊重し合っているのを実感しました。異なる文化や宗教を持つ人々が共生しようとしているオーストラリアの人々の姿を見て、私は多文化共生に対する重要な視点を得たように感じます。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ

留学を迷っている方には、ぜひ海外を経験してほしいと思います。もしハードルが高いと感じているのであれば、まずは外国語研修から始めてみてください。とにかく、どこか一つでも日本以外の世界を知っておくべきだと思います。1カ月で得られることは限られているかもしれませんが、それでも日本を離れて外の世界を知ることは非常に価値があります。また、留学で成長したいと考えている方に伝えたいのは、留学は「行くだけでは成長できない」ということです。本当に重要なのは、「行ってからどう行動するか」です。成長のチャンスは向こうからは来ません。自分から積極的に掴みに行くことが大切です。皆さんの留学が素晴らしいものになることを願っています。Good Luck!

派遣先一覧

英語研修

国・地域	大学名	出発日〜帰国日	募集人数	参加費（概算）	滞在形式	食事	クラス編成
アイルランド	ダブリン・シティ大学	出発日 8/3 帰国日 8/31（29日間）	40名	約85万円	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	混合
イギリス	オックスフォード大学	出発日 8/1 帰国日 8/31（31日間）	30名	約144万円	寮	平日 朝昼夕 土 朝 土日祝 朝夕	関学生
	スターリング大学	出発日 8/1 帰国日 8/24（24日間）	30名	約85万円	寮	なし	混合
マレーシア	マラヤ大学	出発日 8/17 帰国日 9/7（22日間）	25名	約49万円	ホテル	平日 朝昼	混合
オーストラリア	アデレード大学	出発日 8/23 帰国日 9/14（23日間）	40名	約67万円	ホームステイ	朝昼夕	関学生
	西オーストラリア大学	出発日 8/15 帰国日 9/21（38日間）	40名	約89万円	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	混合
ニュージーランド	オタゴ大学	出発日 8/19 帰国日 9/22（35日間）	30名	約81万円	ホームステイ	朝昼夕	混合
カナダ	クイーンズ大学	出発日 7/30 帰国日 8/25（27日間）	25名		寮	なし	混合
	トロント大学	出発日 8/3 帰国日 9/1（30日間）	40名	約90万円	ホームステイ	朝夕	混合
アメリカ	セントラル・ワシントン大学	出発日 8/5 帰国日 8/29（25日間）	35名	約86万円	寮	なし	混合

朝鮮語研修

国・地域	大学名	出発日〜帰国日	募集人数	参加費（概算）	滞在形式	食事	クラス編成
韓国	慶熙大学	出発日 8/3 帰国日 8/26（24日間）	30名程度	約32万円	寮	なし	混合

中国語研修

国・地域	大学名	出発日〜帰国日	募集人数	参加費（概算）	滞在形式	食事	クラス編成
台湾	東海大学	出発日 8/23 帰国日 9/13（22日間）	20名		寮	なし	関学生

■上記情報は2025年3月現在のものです。今後変更する可能性があります。

●クラス編成の「混合」は、他国の学生や日本の他大学生との混合クラス、「関学生」は関学生だけのクラスです。
●日本の大学の休み期間に実施するプログラムのため、混合クラスでも、日本人のみ、関学生のみのクラスになることがあります。
●レベル別クラスがあるプログラムであっても、参加者のレベルに大きな差がない場合、全員同じレベルになることがあります。
●ホームステイのプログラムは、他国の学生、日本人学生（関学生を含む）と同じ家に滞在することがあります。
●寮・ホテルのプログラムは、他国の学生、日本人学生（関学生を含む）と同じ部屋になることがあります。

プログラム選択のポイント

①行先で選ぶ
まずどこの国・地域に行ってみたいか考えてみましょう。北米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアなど、異なる文化を持つ様々な地域のプログラムがあります。同じ国であっても、大学の所在地が都市か郊外かで雰囲気が全く異なります。どのような環境で留学生活を送りたいか考えてみましょう。

②滞在形式で選ぶ
ホームステイでは現地の一般家庭の生活文化を体験でき、寮では共同生活を体験したり、プログラムによっては他の留学生との交流も体験できます。留学中にどのような生活スタイルを体験したいか考えてみましょう。

③期間で選ぶ
外国語研修では、プログラムによって2週間と短いものから、5週間の長いプログラムまであります。どれくらいの期間学習したいか考えてみましょう。

④プログラムの特徴で選ぶ
授業内容やクラス構成、参加費用やアクティビティの内容など、いくつかの視点からプログラムを比較してみましょう。例えば、現地学生と交流機会がある、滞在国についてしっかり学べる、授業が易しく初心者でも安心、多数のアクティビティがプログラムに組まれているなど。

英語研修プログラム　Dublin City University

ダブリン・シティ大学

アイルランド
ダブリン市

大学創立年 1989年 / 学生数 約12,000名 / 2025 プログラム実施期間 8/5-8/29（出発日 8/3 帰国日 8/31）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
40名	約85万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	

ダブリン・シティ大学ランゲージサービス（アイルランド政府認定校:ACELS）が実施する「General English」を受講します。

- スピーキング、リスニング、ライティング、文法、発音等に重点を置いた内容です。
- コミュニケーション能力の向上に焦点を当てた授業が実施されます。
- 都心部にありながら自然に囲まれたキャンパスで、ヨーロッパの街並みを感じながら学習できます。

おすすめのポイント!




アイルランド国内トップレベルの施設が備わった大学で英語やアイリッシュ文化を学ぼう!

英語研修プログラム　The University of Oxford

オックスフォード大学

イングランド
オックスフォード市

大学創立年 11世紀 / 学生数 約22,000名 / 2025 プログラム実施期間 8/4-8/28（出発日 8/1 帰国日 8/31）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	約144万円	1日 約 5時間 週 約20時間	あり	寮	平日 朝昼夕 土 朝 日 朝夕	

オックスフォード大学ハートフォードカレッジが本学学生のために企画する約4週間の特別研修「4-week British Culture and Society」を受講します。

- スピーキングを中心に学び、歴史・文化の授業への理解を深められるフィールドトリップに参加します。
- Residential Advisor（RA）と呼ばれるオックスフォード大学生（または卒業生）が寮に同居し、様々な課外活動を企画してくれるほか、勉学、生活面の指導・助言もしてくれます。

おすすめのポイント!




一般入学では難関校と言われているイギリスの伝統ある名門大学で学び、生活することができる!

英語研修プログラム　University of Stirling

スターリング大学

スコットランド
スターリング市

大学創立年 1967年 / 学生数 約11,000名 / 2025 プログラム実施期間 8/4-8/22（出発日 8/1 帰国日 8/24）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	約85万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	寮	なし	

スターリング大学INTOセンターが実施する「English Language Summer School 2025」を受講します。

- 実践的な授業を通じて、英語4技能をバランス良く学びます。
- ライティング授業のフィードバックがあります。
- 様々なアクティビティ・フィールドトリップがあります。

おすすめのポイント!




世界で最も美しいと称される湖に面した美しいキャンパスで学ぶことができる!

英語研修プログラム　University of Malaya

マラヤ大学

マレーシア
クアラルンプール市

大学創立年 1905年 / 学生数 約17,580名 / 2025 プログラム実施期間 8/18-9/5（出発日 8/17 帰国日 9/7）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
25名	約49万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホテル	平日 朝昼	

マラヤ大学の人文社会学部が実施する3週間のコースを受講します。

- 午前は、「読む、書く、聞く、話す」の総合的な英語力アップを目指します。
- 午後は、英語の実践（朗読、英語劇、ディベート大会など）と、マレーシア文化の理解を目的とした各種実習が予定されています。
- マラヤ大学の学生が相手となり、教室内外で補助を行ってくれるBuddy Programがあります。
- 様々なアクティビティ、フィールドトリップがあります。

おすすめのポイント!




Buddyと寝食を共にすることで、1日中英語に触れられ異文化への理解が深まる! 東南アジアの文化を満喫しよう!

英語研修プログラム The University of Adelaide

アデレード大学

オーストラリア
南オーストラリア州　アデレード市

大学創立年	学生数	2025 プログラム実施期間
1874年	約28,000名	8/25－9/12 出発日 8/23　帰国日 9/14

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
40名	約67万円	1日 約 4時間 週 約20時間	なし ※参加者が20名以上の場合はクラス分けあり	ホームステイ	朝昼夕	

アデレード大学のEnglish Language Centre (ELC) が本学学生のために実施する「3 Week Beginners English + Australian Cultural Activities Study Tour Program」を受講します。

- 英語初級者向けプログラムです。
- 英語4技能（スピーキング・リスニング・リーディング・ライティング）の向上を目的としています。
- 授業に加え、野外活動やアクティビティを通じての学びがバランス良く組み込まれています。

おすすめのポイント!




オーストラリアの名門「Group of Eight」の1つ! 美しいキャンパス、アデレードの街並み、海岸を満喫できる!

英語研修プログラム University of Western Australia

西オーストラリア大学

オーストラリア
西オーストラリア州　パース市

大学創立年	学生数	2025 プログラム実施期間
1911年	約24,000名	8/18－9/19 出発日 8/15　帰国日 9/21

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
40名	約89万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	

西オーストラリア大学のCentre for English Language Teachingが実施する約5週間の「Language and Communication Essentials」を受講します。

- 総合的な英語学習を行います。
- 毎週水曜日には「Kaiwa Class」に参加して現地学生や他国からの留学生と交流することができます。
- 1週目にオーストラリアの文化を体験する授業やフィールドトリップを予定しています。

おすすめのポイント!




オーストラリアの名門「Group of Eight」の1つ! 「Kaiwa Class」で現地学生と交流できる!

英語研修プログラム University of Otago

オタゴ大学

ニュージーランド
ダニーデン市

大学創立年	学生数	2025 プログラム実施期間
1869年	約20,000名	8/21－9/16 出発日 8/19　帰国日 9/19

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	約81万円	1日 約4～5時間 週 約23時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

オタゴ大学ランゲージセンターが実施する「General English」を受講します。

- 授業は初級から上級までの5レベルに分けられ、英語4技能をバランスよく学びます。
- 世界で最も美しいといわれる大学（キャンパス）で英語授業と異文化体験ができます。
- 質の高い英語授業で、英語の流暢さと正確さを向上させることに重点を置いています。

おすすめのポイント!




ニュージーランドの豊かな自然と文化の両方を満喫!

英語研修プログラム University of Toronto

トロント大学

カナダ
オンタリオ州　トロント市

大学創立年	学生数	2025 プログラム実施期間
1827年	約91,000名	8/5－8/29 出発日 8/3　帰国日 9/1

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
40名	約90万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	朝夕	

トロント大学のSchool of Continuing Studiesが実施する約4週間の「English for Effective Communication」を受講します。

- 1クラス18名を上限とした小規模なクラス構成です。
- スピーキングに重点を置き、多様な場面に対応できるスピーキング力を身につけることが目標です。
- 個別に英語学習についてのフィードバックがあります。
- フィールドトリップやアクティビティも用意されています。

おすすめのポイント!




カナダの都会を満喫できる! 講師の的確なフィードバックで語学力も向上!

英語研修プログラム Queen's University

クイーンズ大学

カナダ
オンタリオ州　キングストン市

大学創立年	学生数	2025 プログラム実施期間
1841年	約23,000名	8/1－8/22 出発日 7/30　帰国日 8/25

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
25名	約100万円	1日 約3～4時間 週 約21時間	あり	寮	なし	

クイーンズ大学のSchool of Englishが実施する約3週間の「Canadian English Experience」プログラムを受講します。

- ロールプレイ、プレゼンテーションなどを通じて総合的な英語力アップを目指します。
- English Only Ruleが掲げられています。
- トロント、オタワ、モントリオールを訪れる週末フィールドトリップが用意されています。

おすすめのポイント!




会話を重視した授業で、英語を話す機会が多い。フィールドトリップでは有名な観光地を巡り、カナダの文化に触れることができる!

英語研修プログラム Central Washington University

セントラル・ワシントン大学

アメリカ
ワシントン州　エレンズバーグ市

大学創立年	学生数	2025 プログラム実施期間
1891年	約9,000名	8/6－8/27 出発日 8/5　帰国日 8/29

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
35名	約86万円	1日 約2～4時間 週 約18時間	あり	寮	なし	

セントラル・ワシントン大学国際センターが実施する約3週間の「WorldCat Institute」を受講します。

- コミュニケーションスキルの開発に焦点を当てた実践的な授業を受けます。
- 授業に加え、課外活動を通じてアメリカの文化や習慣も学びます。
- フィールドトリップやアクティビティも用意されています。

※新規プログラム

おすすめのポイント!




緑豊かなキャンパスで学びながら、自然と文化の両方を体験できる!

朝鮮語研修プログラム Kyung Hee University

慶熙大学

韓国
ソウル特別市

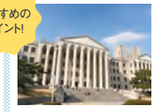
大学創立年	学生数	2025 プログラム実施期間
1949年	約32,000名	8/4－8/25 出発日 8/3　帰国日 8/26

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名程度	約32万円	1日 約4～6時間 週 約26時間	あり	寮	なし	

慶熙大学国際教育院が実施する「3週間短期課程」を受講します。

- 午前中は、スピーキング・リスニングを中心とした授業を受けます。
- 午後は、韓国文化に関する授業を受けます（計4回）。（カリグラフィ、K-POPダンスなど）
- 希望者は、文化授業の代わりに、作文・読解の授業を選択できます。
- プログラム中に2回、現地学習（フィールドトリップやアクティビティ）が予定されています。
- 慶熙大学の学生がサポートしてくれるトウミ（チューター）制度があります。

おすすめのポイント!




どの授業も丁寧で分かりやすい!
語学だけでなく、韓国の文化もしっかり学べる!

中国語研修プログラム Tunghai University

東海大学

台湾
台中市

中国語研修 再開！

大学創立年	学生数	2025 プログラム実施期間
1955年	約15,500名	8/25－9/12 出発日 8/23　帰国日 9/13

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
20名	約44万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	寮	なし	

東海大学中国語センター（CLC）が本学学生のために実施する3週間の中国語コースを受講します。

- 少人数クラスで行われます。
- 本プログラムは台湾、香港、マカオ等で使用されている繁体字の中国語学習となります。中国本土で使用されている簡体字とは異なります。
- 中国語の授業だけでなく、「台湾を知る」ための特別講座や東海大学の学生との交流、キャンパスツアー、文化体験、学外ツアーなども含まれています。
- 現地滞在中は東海大学の学生がサポートしてくれる制度があります。

おすすめのポイント!




明日すぐ使える実践的な中国語を学べる!
台湾の文化にもたくさん触れることができる!

1-2

開発途上国の現状を知る

海外フィールドワーク
Overseas Fieldwork

グローバルチャレンジ 国際ボランティア/フィールドスタディ

詳細はWebをチェック!

報告書

開発途上国の現場における導入的学びのためのプログラムです。特に本学が提供している「国連ユースボランティア」および「国際社会貢献活動」など、将来的に中長期の海外ボランティアプログラム参加を検討している方向けの短期研修プログラムです。担当教員による指導のもと、開発途上国における経済・歴史・教育・文化などの現状について理解を深めます。2025年度春学期はマレーシアで実施します(2025年度秋学期はマレーシア・ベトナムで開催予定)。

マレーシア Malaysia

プログラム実施期間 2025 8/3-8/12
出発日 8/3
帰国日 8/13

募集要項

実施場所	マレーシア
募集人数	15名程度
滞在形式	寮またはホテル
参加資格	1.学部生(2025年9月卒業見込者は出願不可) 2.英語で行われる講演などを理解できる語学力を有するもの ※英語能力を証明できる書類を提出できる者が望ましい。
参加費(概算)	31万円(1US$=160円換算)
奨学金	短期留学奨学金(3万円)
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「海外フィールドワーク」2単位
留学期間	11日間
授業担当者	佐久間　潤　国際教育・協力センター教授

プログラム

多文化・他民族国家における人々の生活の在り方への調査を行います。

1. 講義　トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学(以下UTAR)にて講義
2. 調査　農家、日系企業、保健所、学校、孤児院等を訪問し、インタビュー予定
3. 交流　UTARの学生や孤児院のこども達との交流
4. 学びの総括、グループワーク





学生体験談

田中 麻由香　国際学部 1年　マレーシア / トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学



●なぜ留学しようと思ったのか?

私は以前より、関西学院大学独自のプログラムである国際社会貢献活動に興味があり、夏休みに短期で途上国にてフィールドワークを行えることに魅力を感じ、応募しました。途上国に興味はあっても、なかなか1人で行く機会がない中、このプログラムでは現地の方にインタビューする機会や、旅行では回ることができないような訪問先があり、きっと自分の成長につながるものになると考えました。また、そのような経験は今後国際社会貢献活動に参加するにあたって貴重な経験であると考えています。

●どのような留学生活でしたか?

正直毎日が楽しいばかり、とは言えない留学生活だったと思います。海外フィールドワークは他の留学プログラムに比べて期間が短く、英語スコアなどの要件もありません。しかし、他のプログラムに比べても、課題や事前学習、現地で自分で考えて行動しなければならない場面などが多く、泣きながらメンバーと課題をしたりミーティングを重ねました。ですが、どんな時も一緒にいてくれる仲間がいたことが私の心の支えでした。彼らと励まし合いながら切磋琢磨した10日間は私の宝物です。

●留学中の印象的な出来事

やはり、現地学生との活動です。現地学生はどこの訪問先に行く時も一緒に行動してくれます。毎日一緒にご飯を食べたり、バスの中でいろんな質問をしたり、いろんな場面で支えてもらいました。ホームステイでも現地学生と一緒にパンコール島の家庭にホームステイし、本当に家族のような時間を過ごしました。最後空港で日本に帰る時にはメンバーも現地学生も泣きながらの解散でした。質問の翻訳をしてくれる場面や、マレーシアのことを教えてくれることもありましたが、それだけでなく、メンバーに寄り添い支えてくれた彼らには感謝してもしきれませんし、そんな友達ができたことがとても嬉しいです。

●留学で得た経験は?

フィールドワークで学べることはやはり知識よりも経験だと思います。途上国に行く機会も、そこで現地の方とコミュニケーションを取る機会もなかなか個人の旅行ではできない経験だと思います。インタビューを通して「人の心」に触れる経験は現地に行き、直接話を聞くフィールドワークだからこその魅力だと思います。また、私は一緒に10日間を過ごした17人の仲間との出会いが1番の財産だと考えています。同じ志を持つ人に出会うことはたくさんの人がいる大学では難しいです。道に迷った時に相談してくれる、道標になってくれるような仲間がいることは、今の私の心の支えになっています。他の留学プログラムでもマレーシアという国に行くことはできます。ですが、素敵な仲間と出会い、現地に触れることができるのはこのプログラムなのではないかと私は考えます。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ

国際ボランティアに興味がある方はぜひ、参加を検討してみてください!現地でしか得ることができない経験と成長が確かにあると思います。確かに楽しいことばかりではありませんが、それを仲間と共に乗り越えることはきっとみなさんの人生の財産になると思います。応援しています!

1-3

語学力アップ+インドネシア文化交流

インドネシア交流セミナー
East Asia Student Encounter

グローバルチャレンジ 融合

グローバルチャレンジ 国際ボランティア/フィールドスタディ

プログラム実施期間 2025 8/3-8/12
出発日 8/2
帰国日 8/13

本セミナーは、インドネシアの協定校サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学と本学との間で40年以上にわたり毎年行われている国際合同セミナーで、両大学間ではEast Asia Student Encounter(EASE)の名称で親しまれています。今年度はインドネシアで開催されます。
このセミナーの目的は、多文化・多民族国家であるインドネシアの学生と共に学び、多様な交流プログラムなどを通して相互理解を深めつつ、より良い国際社会を創り出す「世界市民」としての資質を身につけることです。両国の学生間の知的・人的交流を重視しており、学生が主体的に企画・運営するプログラムや少人数で言葉を交わす機会が多いことが特色です。英語によるコミュニケーション力を磨きながら、文化・価値観の異なる仲間と友情を築くこのセミナーは生涯忘れられない経験になることでしょう。

募集要項

実施場所	インドネシア(中部ジャワ)、サラティガ市他
募集人数	15名
滞在形式	サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学の寮、他
参加資格	1.学部生(2025年9月卒業見込者は参加不可) 2.事前・事後研修、本セミナーに全日程参加できる者
外国語要件	なし(日常会話程度の英語コミュニケーション能力があることが望ましい)
選考方法	書類選考および面接選考
参加費(概算)	20万円
奨学金	短期留学奨学金(3万円)
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「インドネシア交流セミナーA」2単位
プログラム期間	10日間
授業担当者	ベネディクト・ティモシー准教授

プログラム

1.今年のテーマ“A Light for the world : Extending Friendship through Joyfulness”に関連する講義
2.学生の研究発表、グループディスカッション
3.文化紹介などによる交流
4.テーマや平和に関わるフィールドワーク等
5.その他
①6月から7月下旬にかけ、事前研修を実施します。
日程:対面(6/7 AM/PM、6/14 AM/PM、7/12 AM/PM)
オンライン(6/12 6限)
②セミナー終了後、事後研修を経て報告書を作成します。





学生体験談

施 韻　総合政策学部 1年&2年　インドネシア / サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学



●なぜ留学しようと思ったのか?

2023年一回目の参加は、交換留学に出願するか迷っていた時期に、短期留学という形でまず留学を体験してみようと思い、参加を決意しました。また、外国語研修等と比較した際に、参加費用が安いということもあり、とりあえず応募してしてみようと思い応募したのを覚えています。2024年の二回目の参加は、2023年のプログラムで良くしてくれた皆に日本で恩返しをしなければと思い、2023年のプログラム終了時から次年度の参加を決意していました。

●どのような留学生活でしたか?

本当に充実した時間でした。初めは、お互いに緊張してうまく話せない場面も多くありましたが、時間が経つにつれて、日本人参加学生とも、インドネシア人参加学生とも、なんでも打ち明けられるような深い友情を築くことができるようになったと感じています。特に印象的だったのは、文化交流の中でお互いの違いを尊重しながら、新しい価値観や視点を学べたことです。授業を受けたり、旅行をしたりする中で、「日本ではどう?」「インドネシアではどう?」と、よく質問し合いお互いの文化や考え方を比較しながら、自然と対話が深まっていきました。

●留学中の印象的な出来事

インドネシアでのホームステイは、とても印象に残る経験でした。現地の家庭に滞在し、一緒に食事をしたり、日常生活を体験したりする中で、インドネシアの文化や価値観を直に感じることができました。食事前に一緒に祈る時間や、日曜日の午前に礼拝へ参加したこと、スマランで観光を楽しんだことなど、一つひとつが特別な思い出です。忙しい中でも時間を作り、本当の娘のように接してくれたホストファミリーにとても感謝しています。また、ホストファミリーの息子さんが関西学院大学の工学部で博士号を取得し、現在日本で働いていることを誇らしげに話してくれました。同じ三田キャンパスで学んでいる私にとって、時間や場所を超えて親近感を覚えたことがとても印象的でした。

●留学で得た経験は?

留学を通じて、インドネシアの学生が学業成績を非常に重んじ、日々努力している姿勢に刺激を受けました。特に、大きな経済成長の最中にあるインドネシアでは、将来の競争を見据えて高い意識を持って学びに取り組んでいることが印象的で、同世代として刺激を受けるとともに、自分ももっと努力しなければならないと感じました。大学に入ってから目標もなくフラフラしている自分との大きな格差を感じ、努力を惜しまず挑戦し続けることの意義を再認識させてくれました。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ

これから留学をする皆さんに伝えたいのは、日本という枠を超えて異なるバックグラウンドをもつ友人を作ることが、人生の大きな糧になるということです。留学を通じて、これまで見えていなかった世界や、自分が関心を持とうともしなかった世界が新たに広がります。この経験は、文系・理系問わず、グローバル社会を生き抜く私たちにとて非常に重要だと思います。新しい環境に飛び込むのは不安も大きいでしょう。しかし、それを乗り越えた先に想像もしていなかった学びや喜びが待っていて、これからの人生をより豊かで意味のあるものにしてくれるはずです。

1-4 短期海外インターンシップ

海外の日系企業でビジネス現場を体験する

Short-term Business Internship Program

グローバルチャレンジ
国際ボランティア/フィールドスタディ

詳細はWebをチェック!

短期海外インターンシップは、夏休み・春休みを利用して、主に海外の日系企業でインターンシップを行う短期プログラムです。
英語を駆使して働くことよりも「海外で働くこと」を経験することに重きをおいたプログラムで、将来の進路やキャリアを考える際、自分に向いている職種・業界など、自分を見つめ直すきっかけにもなります。これから就活を始める方はもちろん、進学を考える方にもキャリア設計を考えていくのに必要な視点を養えるという点でおすすめのプログラムです。

募集要項（共通事項）

参加資格	学部生（2025年度9月卒業見込者は、本プログラムの単位を卒業に必要な要件に含めることはできません。）	奨学金	井谷憲次奨学金（アメリカ・オーストラリア:5万円/ベトナム・マレーシア:3万円）
外国語要件	TOEIC®450点以上の英語力があることが望ましい。	科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「短期海外インターンシップ」4単位
選考方法	書類選考（書類選考後に定員を超えている場合は抽選）		※単位の取り扱いが学部・学年によって異なる場合がありますので、所属学部の履修心得で確認してください。

学生体験談

金子 蒼希　商学部 2年　アメリカ / 派遣先企業: Lighthouse



●なぜ留学しようと思ったのか?

私が留学を考えたきっかけは、「大学生になったら海外に行ってみたいな」という単純な考えを持つようになったことです。ただ、海外には行きたいけど、向こうの大学に行って実際に授業を受けるような、語学留学がしたい訳ではなかったので、留学にはあまり興味がありませんでした。そんな中で入学当初に開かれた留学説明会に参加した際に、同じ大学の仲間と一緒に海外で働けるプログラムを見つけました。「海外で働くなんて、かっこよすぎる!」そう考えるようになり、本格的に留学を考えるようになりました。

●どのような留学生活でしたか?

一言で表すと「楽しい」これに尽きる留学生活だったように思います。ロサンゼルスと日本をまたにかけてご活躍されている方からお話を伺ったり、UCLAといった世界最高峰の大学に通う学生の方達とコミュニケーションをとる機会が設けられていたりなど、日本にいたら絶対に出来ないことが沢山あり、未知との出会いを経験することができました。それが本当に楽しかったです。もちろん、辛い時もありました。自分の知っている英単語じゃ、日常生活で何を聞かれているか分からない・伝えられない時、すごくもどかしい思いもすることもありました。しかし、それも良い経験でしたし、自分の成長につながっていると断言できます。その苦悩も全てまとめて楽しかったです!

●留学中の印象的な出来事

留学生活は全てが印象的でした。行った国がアメリカだったので、もちろん大谷翔平選手も見ましたし、ハリウッドサインなどにも行きました。ただ、最も印象的だったのは、UCLAの学生との交流です。本プログラムに組み込まれていた、現地の大学生との交流では、我々にとってとても濃い時間を過ごすことができました。日本に帰って来た現在でも、連絡をとっている学生が居る程に、仲良くなることができています。彼らと行った、キャンプファイヤーや現地の観光などは、私たちの参加した関西学院大学の留学プログラムが与えてくれた、かけがえのない思い出となっています。

●留学で得た学びや経験は?

私の参加した企業では、日系アメリカ人団体が抱える問題を、共に日本から来た学生達とグループになって「問題を解決できるようなイベントを考える」という課題に、1ヶ月間取り組みました。その中で、LAにある大学にアンケートを取りに行ったり、英語を使って日系アメリカ人団体の方々にプレゼンテーションをしたりなど、今までしたこと無かったことに沢山挑戦させていただきました。そんな経験を通じて、「挑戦」の大切さに気付かされました。アメリカの方々は本当に何かに挑戦することを大切にしているように感じました。私自身、英語があまり得意ではなかったのですが、頑張って英語でコミュニケーションを取ってみたり、色んな人に話しかけてみてコミュニティを広げたり。今までの自分じゃ出来なかったことにも、数多く挑戦してみました。そのおかげもあって、日本に帰ってきた頃には、「あれ?性格変わった?」なんて言葉も頂くことがありました。アメリカでのインターン生活を通して、なにかに挑戦することの難しさ・楽しさ・大切さを学べました。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ

挑戦することを恐れないでください!海外での生活が不安だったり、留学生活が上手くいかないことを考えてしまって、自分の可能性の芽を摘んでほしくないです。LAでとある方から頂いた言葉の中に「何とかなるでは無く、何とかしてやる」というお言葉がありました。人生は一度きりなので、自分が何とかしてやるんだ!という強い気持ちを持って、新しい環境に飛び込んで行って欲しい。これが僕からのお願いであり、アドバイスとさせていただきます。「挑戦」ありきたりな信念だと思います。ただ、実際に挑戦できる人間は、意外に少ないのも事実です。不安なこと、嫌なことを恐れず、常に挑み続けることが出来る人間に、僕と一緒に成長していきませんか。頑張ってください。応援してます。

アメリカ The United States of America

プログラム実施期間 2025 8/6-8/30（出発日 8/6 / 帰国日 8/31）

アメリカ・ロサンゼルスで実施する約3週間のインターンシッププログラムです。日系企業の進出が中国に次いで世界で2番目に多いアメリカ、その中でも特に日系企業が多いロサンゼルスでインターンシップを行います。

募集要項

実施場所	アメリカ　ロサンゼルス
募集人数	20名
滞在形式	ビジネス研修（4日間）:ホテル インターンシップ:ホームステイ（GCP）/ホテル（PBL）
参加費（概算）	93万円
留学期間	約3週間
実施機関	Lighthouse eX Corp.





プログラム

1.ビジネス研修（4日間）
インターンシップを行う前に、他大学の学生と合同でビジネス研修に参加します。全国の同世代の学生とキャリアについて話し合う貴重な機会です。

2.インターンシップ（約3週間）
以下の2コースに分かれ、日系企業でインターンシップを行います。
（予めどちらかを選択して参加していただきます。）

グローバルキャリアプログラム（GCP）	マーケティング型ビジネス体験プログラム（PBL）
現地日系企業でのインターンシップです。事務所内での電話応対から、社員同行の元でのお客様訪問まで、ビジネスの前線での幅広い業務が経験できます。	ロサンゼルスの日系企業が抱える課題を、消費者へのアンケートや競合調査などの実践的なマーケティング調査から解決し、現役のビジネスパーソンに対し事業提案をする実践型プログラムです。

オーストラリア Australia

プログラム実施期間 2025 8/8-8/30（出発日 8/8 / 帰国日 8/31）

オーストラリア・シドニーで実施する約3週間のインターンシッププログラムです。多民族・文化国オーストラリアで働く日本人の姿や、日系企業のあり方を実際に見るために、オーストラリアでのインターンシップを行います。

募集要項

実施場所	オーストラリア　シドニー
募集人数	25名
滞在形式	ホームステイ ※
参加費（概算）	77万円
留学期間	約3週間
実施機関	ライトハウス・キャリアエンカレッジ（株）
現地プログラム	平日は現地日系企業でインターンシップをおこないます（教育、不動産、旅行、食品、人材、メディア系等）。参加決定後にマッチング面談をおこない、配属企業を決定します。 土日祝日は基本的に休日となりますが、職種により曜日が異なる可能性があります。





プログラム

事前講座（ONLINE・2日間8/2（土）・8/3（日））
現地に渡航する前に、自宅からONLINEで参加します。企業でのインターンシップの前に、「働く」ことについて見つめ直すことで、現地での研修をより有意義なものにします。
★グローバルリーダーフォーラム:海外展開する日系企業に勤務する方から、グローバル最前線のお話を聞きます。
★学生フォーラム:世界各地から参加する学生たちと、「働く」「暮らす」「生きる」についてディスカッションします。
★キャリアフォーラム:世界で活躍する若手日本人から海外での就職や生活について学びます。

企業インターン研修（実地研修/3週間）
★参加決定後に実施する、マッチング面談での希望を基に配属された企業で3週間インターンシップを行います。研修を通じて「海外で働くこと」を体験します。
※ホームステイは、関学生や他大学の日本人と同じホストファミリーとなることがあります。

ベトナム Vietnam

プログラム実施期間 2025 8/8-9/5（出発日 8/8 / 帰国日 9/6）

ベトナム・ホーチミンで実施する約4週間のインターンシッププログラムです。ベトナムは近年著しい経済成長を遂げ、30代以下の人口が6割という若い力を持つ国であり、日本企業の進出も著しい国です。そんなベトナムで働く日本人の姿や、日系企業のあり方を実際に見るために、ベトナムの日系企業でインターンシップを行います。

募集要項

実施場所	ベトナム　ホーチミン
募集人数	12名
滞在形式	ホテル
参加費（概算）	52万円
留学期間	約4週間
実施機関	ライトハウス・キャリアエンカレッジ（株）
現地プログラム	平日は現地日系企業でインターンシップを行います（教育、不動産、旅行、IT、小売り、人材、メディア系等）。参加決定後にマッチング面談を行い、配属企業を決定します。





現地プログラム

事前講座（ONLINE・2日間8/2（土）・8/3（日））
現地に渡航する前に、自宅からONLINEで参加します。企業でのインターンシップの前に、「働く」ことについて見つめ直すことで、現地での研修をより有意義なものにします。
★グローバルリーダーフォーラム:海外展開する日系企業に勤務する方から、グローバル最前線のお話を聞きます。
★学生フォーラム:世界各地から参加する学生たちと、「働く」「暮らす」「生きる」についてディスカッションします。
★キャリアフォーラム:世界で活躍する若手日本人から海外での就職や生活について学びます。

企業インターン研修（実地研修4週間）
★参加決定後に実施する、マッチング面談での希望を基に配属された企業で4週間インターンシップを行います。研修を通じて「海外で働くこと」を体験します。

マレーシア Malaysia

プログラム実施期間 2025 8/8-9/5（出発日 8/8 / 帰国日 9/6）

マレーシア・クアラルンプールで実施する約4週間のインターンシッププログラムです。多国籍な環境のマレーシアでは、研修先はローカル企業が多く英語を使う機会が比較的多いのが特徴です。また、イスラム教国家のため、日本ではなかなか触れることができない文化を学ぶことができます。

募集要項

実施場所	マレーシア　クアラルンプール
募集人数	12名
滞在形式	ホテル
参加費（概算）	57万円
留学期間	約4週間
実施機関	ライトハウス・キャリアエンカレッジ（株）
現地プログラム	平日は現地日系企業でインターンシップを行います （職種例:営業、接客、事務、広報、IT、日本語教師等）。 参加決定後にマッチング面談を行い、配置企業を決定します。 土日祝日は基本的に休日となりますが、職種により曜日が異なる可能性があります。





プログラム

事前講座（ONLINE・2日間　8/2（土）・8/3（日））
現地に渡航する前に、自宅からONINEで参加します。企業でのインターンシップの前に、「働くこと」について見つめ直すことで、現地での研修をより有意義なものにします。
★グローバルリーダーフォーラム:海外展開する日系企業に勤務する方から、グローバル最前線のお話を聞きます。
★学生フォーラム:世界各地から参加する学生たちと、「働く」「暮らす」「生きる」についてディスカッションします。
★キャリアフォーラム:世界で活躍する若手日本人から海外での就職や生活について学びます。

企業インターン研修（実地研修約4週間）
★参加決定後に実施する、マッチング面談での希望を基に配属された企業で4週間インターンシップを行います。研修を通じて「海外で働くこと」を体験します。

1-5

カナダの学生と「協働」で学ぶプログラム

Cross-Cultural College（CCC）

クロス・カルチュラル・カレッジ

グローバルチャレンジ 融合　グローバルチャレンジ 国際ボランティア/フィールドスタディ

詳細はWebをチェック!

概要

Cross-Cultural College(CCC)とは、関西学院大学とカナダの4大学が協働で運営するバーチャル・カレッジです。異文化理解やコミュニケーション力を持ち、多文化を共生させながら、グローバル社会の持続的な発展と成長に寄与できる世界市民リーダーズを育成します。

■目的と特徴

- ☑ カナダの学生と寝食をともにしながら「協働」で学ぶ
- ☑ 多国籍な場面で活躍できる実践的な能力を養う
- ☑ プログラムの使用言語はすべて「英語」

このような学生にお勧めです

- •グローバル展開している企業が抱える課題について海外の学生と意見交換をしてみたい
- •中期留学や交換留学、国際ボランティアなどから帰国した後も英語力を維持、向上させたい
- •英語を学ぶのではなく、「英語で学ぶ」環境に身を置きたい
- •早期に修了証書やオープンバッジを手に入れて、就職活動でアピールしたい

8月実施プログラム募集要項

CCC Global Career Seminar in Japan

プログラム実施期間 2025 8/2-8/9



概要	日加の学生混成のグループを組み、企業・団体等から与えられる国際展開等に関する課題について解決策を立案するプログラム。プログラム前半では、企業・団体等の事業に精通し、第一線で活躍している方々に会い直接情報収集を行います。その後、グループ内で解決案を導き出し、最終的にその方々に対してプレゼンを行い講評を得ます。普段なかなか会うことのできない企業・団体等の方々の考えに触れることにより、ビジネスならではの視点を学びつつ、多国籍な場でのコミュニケーション力を高めます。 ※関西学院大学に在籍する外国人留学生とグループを組むこともあります。
実施場所	西宮上ケ原キャンパス（国内で実施されるプログラムです）
募集人数	20名（予定）
滞在形式	ホステル
参加資格	1.学部2年生以上（大学院生を除く）の者 2.事前講義を含むプログラム全日程に参加できる者 3.TOEIC®680点（またはTOEFL ITP®530点、TOEFL iBT®71点、IELTS（アカデミック）5.5点、英検準1級）以上のスコアを有する者
選考方法	書類および面接選考
参加費（概算）	6万7000円（宿泊費などを含む）
奨学金	井谷憲次奨学金（2万円）
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目 「CCC Global Career Seminar in Japan」3単位

プログラムの様子はコチラ!

CCC Global Internship in Japan

プログラム実施期間 2025 8/15-8/31



概要	日加の学生がペアとなり、国際展開に積極的な企業・団体で10営業日間の課題解決型のインターンシップを行うプログラム。異なるバックグラウンドを持つ者同士がペアになることで、それぞれの独自性を尊重しながら一つの目的に向けて協働することを体感することができます。インターンシップのほか、事前講義ではインターンシップに必要なビジネスに関する基礎知識を学び、事後講義ではプレゼンを通して各インターンシップ先での学びを学生全体で共有し、更なる気づきや学びを醸成します。 ※関西学院大学に在籍する外国人留学生とペアを組むこともあります。
実施場所	西宮上ケ原キャンパス及びインターンシップ先、その他（国内で実施されるプログラムです）
募集人数	10名（予定）
滞在形式	ホテルおよびホステル（予定）
参加資格	1.学部2年生以上（大学院生を除く）の者 2.事前講義を含むプログラム全日程に参加できる者 3.TOEIC®680点（またはTOEFL ITP®530点、TOEFL iBT®71点、IELTS（アカデミック）5.5点、英検準1級）以上のスコアを有する者
選考方法	書類および面接選考
参加費（概算）	21万4000円（宿泊費、往復新幹線代などを含む） ※大阪万博の影響でインターンシップ期間中のホテル費が増額になる可能性があり、参加費も増額する可能性があります。
奨学金	井谷憲次奨学金（2万円）
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「CCC Global Internship in Japan」3単位

第7回「学生が選ぶキャリアデザインプログラムアワード」で文部科学大臣賞を受賞しました!

キャリアデザインプログラムアワード 2024 文部科学大臣賞 CAREER DESIGN PROGRAM

プログラムの様子はコチラ!

Global Career Seminar in JapanおよびGlobal Internship in Japanのセット参加をオススメしています!

セミナー・インターンシップと異なるアプローチでビジネスを体感できます。「英語+ビジネス」の環境にどっぷりつかってみませんか? Global Career Seminar in JapanおよびGlobal Internship in Japanの両方に続けて参加することが可能です。このプログラムに参加するカナダ側学生も、Global Career Seminar in JapanおよびGlobal Internship in Japanにセットで参加する学生も多いので、同じ仲間と両方のプログラムに参加することで強い絆が得られます。
いずれもCP対象科目ですので、早期にCPを修了させたい人にはセット参加がおすすめです。（CPについては下記参照）

各プログラム単独参加　：Global Career Seminar in Japan：67,000円
　　：Global Internship in Japan：214,000円

セット参加の場合の参加費（概算）＝276,000円

井谷憲次留学奨学金（2万円）＋井谷憲次留学奨学金（2万円）＝4万円を受給

詳細は国際教育・協力センターウェブサイトを参照してください。

どちらのプログラムも寝食を共にするので、日本にいても英語の環境に身を置くことができ、**本気の異文化交流**を体験することができます!
奨学金もセットで受給できます!



学生体験談

岡田 凛　国際学部 3年



●なぜCCCプログラムにしようと思ったのか?
本プログラム参加前に、英語中期留学に参加しており、自分の英語力を更に向上したいと考えたからです。また、修了証プログラムで他に必要単位を取得すればもらえるオープンバッジが魅力的だと感じて応募しました。自分が取り組んだことが形となって現れるのは非常に達成感があるものだと考えています。

●どのようなプログラムでしたか?
英語留学と違い、本プログラムでは英語は手段にすぎません。なので言語の壁を感じる場面は多々ありました。しかし、事前に「英語に自信がないんだ」など伝えておくと相手も理解してくれますし、お互い気持ちよくコミュニケーションをとることができると思います。自身の意見をしっかりと述べることも必要です。私は、初めはそこで億劫になっていましたが相手は私の率直な意見を求めています。「伝える」というその一歩を踏み出すことが大変重要なことだと考えています。

●留学中の印象的な出来事
皆が納得のいく発表ができたことが嬉しかったです。異なるバックグラウンドを持つメンバーで、しかも限られた期間内に成果物を作り上げられたということが参加して良かったなと感じさせてくれます。同時に自身の英語力に対する自信にも繋がりました。また、留学生との仲を深めることが出来たことも嬉しい出来事です。学内外での様々な交流を通して多くの友達を作ることが出来ました。今でも彼らと連絡を取り合っています。

●留学で得た経験は?
私は、このプログラムを通して語学力だけではなく様々な視点から物を考える力、異文化理解力など様々な力が身に付いたと思います。これらはこれからの時代に必ず活きる力だと思っています。また、日本に居ながらも留学中の感覚になれるのでオススメです!

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ
もし、迷っている方がいたら片方のプログラムでもよいので参加してみてはいかがでしょうか。有意義な長期休暇に出来ることは間違いないと思います!良い思い出をたくさん作って来てください〜!!

修了証プログラム（Certificate Program〈CP〉）に挑戦しよう!

「第2回オープンバッジ大賞」でCCCが提供するCertificate Programが、優秀賞（教育機関部門）を受賞しました!

CPはCCCが提供する修了証プログラムで、多文化共生や国際関係など、異文化に関する英語開講科目で構成されています。カナダの学生と寝食を共にしながらビジネス課題に挑戦するCCC Global Career SeminarやCCC Global InternshipもこのCPの必修単位（選択必修3）に含まれており、指定の科目群の中から合計16単位を修得し、所定の英語要件を満たした学生には、修了証書とオープンバッジが授与されます。プログラムに取り組むことで、高い英語運用能力と幅広い国際的視野を身につけることができます。







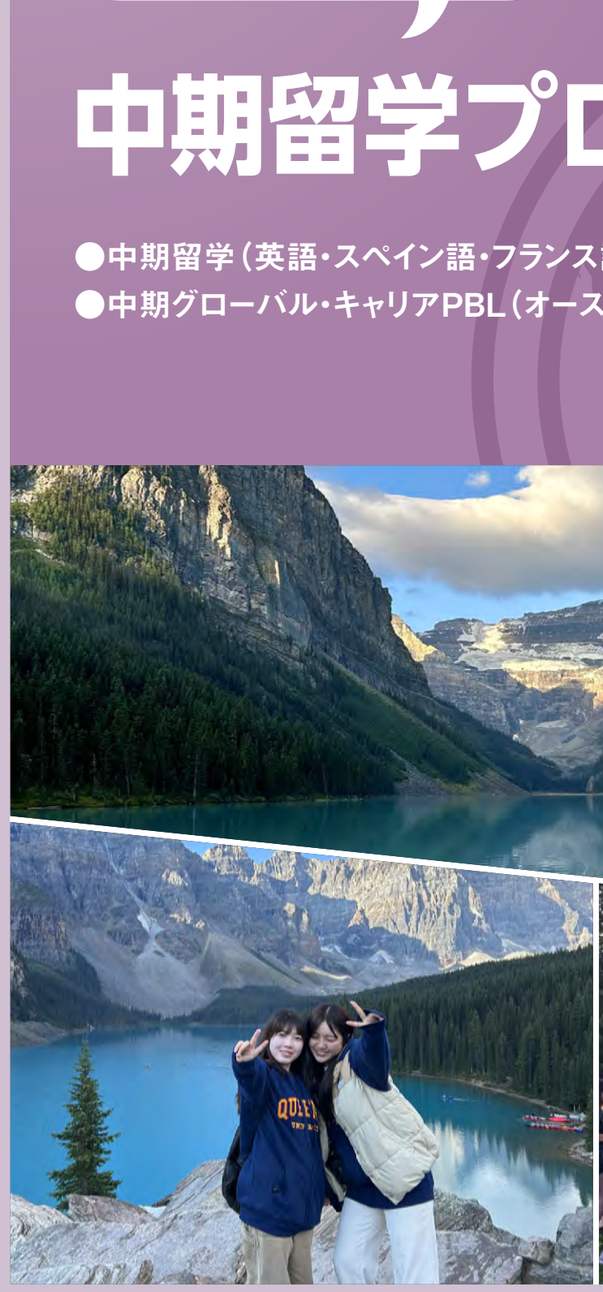


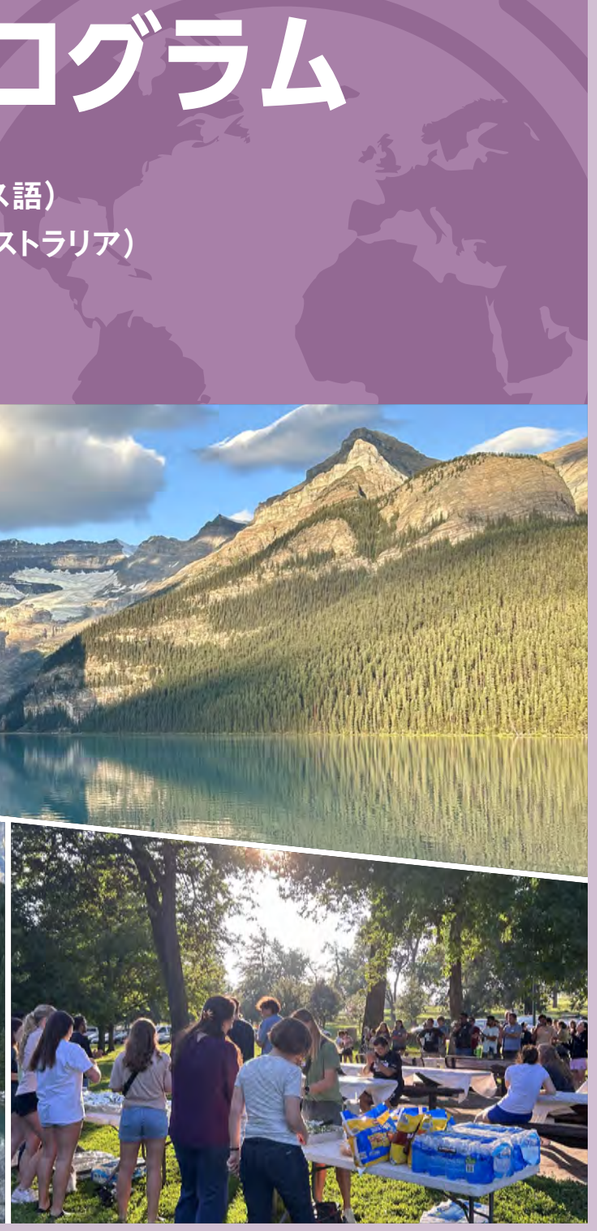
1セメスターの海外経験

中期留学プログラム

●中期留学（英語・スペイン語・フランス語）
●中期グローバル・キャリアPBL（オーストラリア）







2-1

2026年度中期留学（春学期・秋学期） 出願資格：留学時学部2年生以上、大学院生は不可

グローバルチャレンジ 留学

中期留学（英語・スペイン語・フランス語）

Semester Study Abroad Program

海外協定校の附属機関が実施する語学の集中学習と外国での実生活を組み合わせた約1学期間のプログラムです。
言語運用能力の向上はもちろんのこと、留学先での異文化体験を通じた人間的成長により世界市民としての感覚を身につけることができます。
（英語中期留学では留学前後でTOEFL ITP®の点数で30点から50点程度のレベルアップを目標としています。）

中期留学とは

学べる言語
- 英語
- フランス語
- スペイン語

行き先
- アメリカ
- オーストラリア
- イギリス
- ニュージーランド
- カナダ
- マレーシア
- フランス
- スペイン

取得できる単位

12単位～21単位取得可能!
※留学期間とプログラムによって異なります。

中期留学に参加しても4年間で卒業できる!
※所属学部・学科・専攻・個人の学修プランによります。

2026年度 実施予定プログラム

国名	大学名	出願時英語要件	開講学期	日本出発日～日本到着目目安	滞在方式
ニュージーランド	ワイカト大学	A	秋学期	8月中旬～12月中旬	ホームステイ
カナダ	マウント・アリソン大学		春学期 / 秋学期	5月中旬～8月初旬 / 8月下旬～12月上旬	学生寮
アメリカ	ネブラスカ大学オマハ校		春学期 / 秋学期	5月上旬～8月下旬 / 8月中旬～12月中旬	
	ハワイ大学マノア校		春学期 / 秋学期	3月上旬～6月下旬 / 8月下旬～12月下旬	ホームステイ
	ハワイ大学マノア校	B	秋学期（7ヶ月）	8月下旬～3月上旬	
カナダ	トロント大学	C	春学期 / 秋学期	3月初旬～7月上旬 / 8月下旬～12月下旬	ホームステイ
	クイーンズ大学		春学期 / 秋学期	4月上旬～8月上旬 / 8月上旬～12月上旬	
	ゲルフ大学		春学期 / 秋学期	4月下旬～8月下旬 / 8月下旬～12中旬	
イギリス	レスター大学		秋学期	8月下旬～12中旬	学生寮
	オックスフォード大学			10月上旬～2026年3月中旬	
マレーシア	マラヤ大学	D	秋学期	8月下旬～12月下旬	学生寮
オーストラリア	クイーンズランド大学		春学期 / 秋学期	3月中旬～7月初旬 / 8月下旬～12月初旬	ホームステイ
スペイン	アリカンテ大学	-	春学期 / 秋学期	5月上旬～8月下旬 / 9月上旬～12月下旬	学生寮
フランス	リヨン第2大学	-	秋学期	8月下旬～12月下旬	学生寮

★英語中期留学の出願時英語要件ー次のいずれかを満たすこと
A:TOEFL ITP®:420～500点、TOEFL iBT®:36～61点、TOEIC®:500点～650点、IELTS 4.0点～5.0点
B:TOEFL ITP®:420点以上、TOEFL iBT®:36点以上、TOEIC®:500点以上、IELTS 4.0点以上
C:TOEFL ITP®:450～530点、TOEFL iBT®:45～71点、TOEIC®:550点～750点、IELTS 4.0点～5.5点
D:TOEFL ITP®:450以上、TOEFL iBT®:45以上、TOEIC®:550点以上、IELTS: 4.0点以上
★TOEFL iBT®Special Home Edition、TOEIC®IPオンライン、IELTS Indicatorでの出願も可能です。また、対象スコアを上回っている場合はご相談ください。
★留学参加時までに第1学年度必修科目の単位取得等の要件有り。詳細は、各言語中期留学のCIECのホームページで確認してください。
★上記の日本出発日～日本到着日目安に2025年度実績をもとに作成しております。

募集要項

出願期間（予定） 2026年度春学期プログラム： 2025年10月～11月 / 2026年度秋学期プログラム： 2025年12月～2026年1月

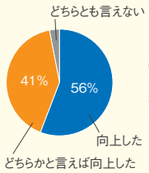
・募集に関する詳細は、9月下旬発行の募集要項「秋学期出願Ver.」およびCIECのホームページで公開します。
参加資格等は、ホームページの中期留学（英語・スペイン語・フランス語）で確認してください。

・英語中期留学出願の際は、上記対象英語スコアを満たした証明書の提出が必須です。
出願に間に合うように英語テストを受験し、結果を保存してください（2026年度の出願に関しては、2024年4月1日以降に受験分のスコアのみ有効）。

中期留学で身につく力

※2023年アンケート結果

語学力の向上

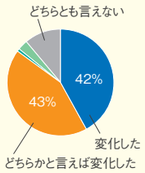


97%が
語学力の向上を実感!

異文化体験

現地学生との交流や、地域のコミュニティ参加機会が多く、様々な文化・考え方・価値観の違いについて学ぶことができる!
※派遣大学毎に異なります。

人間的成長



85%が
行動力の変化を実感!
コミュニケーション能力/問題解決能力/グローバルマインドが向上したなど

もらえる奨学金額はどれくらい?

中期留学奨学金

20万円
※国際学部留学奨励金との併用不可。

国際学部留学奨励金

40万円
※国際学部生のみ対象
※中期留学奨学金との併用不可

中期留学についてもっと知ろう!

中期留学ハンドブック
出願前・出願後・渡航前・渡航後のスケジュールや、留学する上での心構えなど中期留学のすべてがわかる!

説明会のアーカイブ動画・資料
留学先の様子、各大学のプログラムが比較できる!ガイダンス、行先別説明会、帰国報告会の動画や資料をチェックしよう!

学生体験談

中野 督史 社会学部 ●年 アメリカ / ネブラスカ大学



●なぜ留学しようと思ったのか?
苦手な英語を克服したいという思いから勉強を始めました。当初はTOEICの点数が伸びていくことを励みに学習を続けていましたが、学内の留学生支援ボランティアに参加したり、アルバイト先で外国人のお客様と接する中で、英語を使う機会が増えていきました。その中で、英語力を向上させることで、異文化の人々とより深くコミュニケーションを取れるようになりたいと感じました。この想いが強まり、実践的な環境で英語を学び、異文化理解を深めるために留学を決意しました。

●留学を実現するまでにどのような準備をしましたか?
大学1年生からTOEICの勉強を継続していたため、点数の基準はすでに満たしており、渡航前は主に使えそうな英語のフレーズや単語を覚える程度でした。また、現地で自炊が必要になることを考え、簡単な料理を練習して準備を整えました。さらに、留学中に旅行を楽しむ計画を立てていたため、渡航前に十分なお金を貯めることを心がけました。このように、語学、生活、旅行といった多方面で準備を進め、充実した留学生活を送るための基盤を築きました。

●どのような留学生活でしたか?
3ヶ月という短い期間を最大限に活かすため、全てのことに全力で取り組んだ留学生活でした。毎日、料理、勉強、運動を欠かさず行い、規則正しい生活を心がけました。また、休日には積極的にイベントや旅行に参加し、新しい体験や異文化理解を深めました。自由な時間が多かったため、自発的に行動することを意識し、計画的に活動を進めました。さらに、多くの交流の機会が提供されていたため、時間が合えば積極的に参加し、現地の人々や他国の留学生との関わりを通じて、多様な価値観や考え方に触れることができました。このように、自ら行動する姿勢を持ち続けたことで、限られた期間を充実した時間にすることができました。

●1日もしくはプログラム全体のスケジュールを教えてください。
私のクラスは月~木は9時から14時過ぎまで授業があり、金曜日には地域のボランディアに参加していました。基本的な1日のスケジュールは、朝少し散歩をしてから課題をしてお弁当を作ってから登校していました。寮暮らしだったため学校が近く、朝はゆっくり過ごす事ができました。授業後は学内にあるジムに行っていました。大きな施設の中にジムや体育館が入っているため、筋トレだけでなく友達とバレーボールなどのスポーツもしていました。休日は無料のバスで出かけたり、イベントに参加するなどしていました。

●留学中の印象的な出来事
留学中、ホームレスの方々に向けた室内炊き出しのボランティア活動に参加したことが最も印象に残っています。初めは、心理的に不安定な方がいると聞き、身の危険を感じていましたが、実際に接してみると優しい方ばかりで、笑顔で「日本人は大好きだ」と話しかけてくれる方や、楽しそうに談笑する方々がいました。その中で、偏見や恐れを持たずに相手と向き合うことの大切さを学びました。また、彼らが感謝の言葉をかけてくれる瞬間には、自分の小さな行動でも誰かを笑顔にできることを実感しました。この経験を通じて、人と人との温かい交流や支援の価値を改めて学び、今後も相手を思いやる行動を大切にしていきたいと強く感じました。

●留学で得た学びや経験は?
留学を通じて、コミュニケーションにおいては語学力以上に「伝えたい」という気持ちが重要であることを学びました。英語を使う中で、言いたいことがうまく表現できなかったり、相手の言うことが理解できなかったりする場面が多々ありましたが、そのような状況でも喋りたいという気持ちがあれば、言い換えや聞き返し、ジェスチャーを用いるなど、さまざまな方法で意思疎通が可能だと実感しました。この経験を通じて、言語や文化の違いを超えて相手と向き合う姿勢が大切だと理解しました。留学で得たこの学びは、今後さまざまな場面で活かしていけると考えています。

●留学での経験は今後の就活・進路選択にどんな影響を与えると思いますか?
留学を通じて、能力だけで「できる」「できない」を判断するのではなく、「やりたい」「やりたくない」という気持ちが大切であると強く実感しました。「やりたい」という意欲があれば、自ずと必要な能力ややるべきことが明確になり、それを身につける努力ができることを学びました。例えば、英語で言いたい表現が浮かべば、それを調べて使うことで実践的なスキルが身につきました。今後、就職後に難しい課題や新たな業務に直面した際にも、諦めるのではなく「やりたい」という意識を持ち、必要なスキルを習得して解決に挑む姿勢を貫きたいと考えています。この経験は、挑戦を続ける原動力になると確信しています。

●特に成長したと感じられる点とその理由
チャレンジ精神です。現地の授業で英語のプレゼンテーションをする機会があり、原稿を丸暗記する方法では自分の成長に繋がらないと考え、喋りたい内容を整理し、自分の言葉で表現する方法に挑戦しました。パワーポイントのみを使って発表する練習を繰り返す中で、英語をスムーズに話せるようになり、自信も身につきました。同じ課題に取り組む際、どのような姿勢で挑むかが、得られる経験値に大きく左右すると実感しました。この経験を通じて、自分にとって少し難しい課題に挑戦する事が成長に繋がると実感し、チャレンジ精神が大きく育まれました。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ
留学は、語学力だけでなく、人としての成長にも大きく役立つ経験です。お金や時間が必要で、誰もがすぐに行けるわけではありませんが、「行きたい」という気持ちが少しでもあって、環境が整っているなら、迷わず挑戦してみてほしいと思います。私も最初は迷いましたが、留学を通じて多くのことを学び、大切な経験を得ることができました。せっかく行くなら、1日1日を大切に過ごしながら、たくさん楽しんでください!新しい出会いや発見が、きっと人生を豊かにしてくれるはずです!

2-2

海外の企業・組織で課題解決型学習に取り組む

中期グローバル・キャリアPBL(オーストラリア)

グローバルチャレンジ 国際ボランティア/フィールドスタディ

Semester Global Career PBL〈クイーンズランド州政府公認プログラム〉

プログラム実施期間 2026 9月上旬-11月下旬

プログラムの特徴

ビジネス英語に加え、現地企業等における課題について実践的な学びを得ることを目的とした、課題解決型プログラムです。海外との対外交渉やビジネス実務に即応できる高い英語コミュニケーション力と共に、異文化や価値観を理解する力を養成することを目的としています。 グローバル化が進む今日の経済社会では、異なる文化や価値観を認め合い強制できる人材が求められています。卒業後は世界を部隊に活躍したいというキャリアプランを持つ学生におすすめのプログラムです。
※オーストラリアクイーンズランド州政府公認プログラム。派遣先大学:グリフィス大学ゴールドコーストキャンパス

募集人数	授業時間数	PBL実施時間	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
15名 (最小催行:10名)	週/27.5時間	9:00~17:00 or 週30時間 ※業種により異なる	あり	ホームステイ (2名で1家庭の場合あり)	平日/朝夕 土日祝/朝昼夕	

Term1:英語研修・ビジネス英語研修(5週間) Term2:英語研修・ビジネス英語研修(5週間) Term3:課題解決型(PBL)プログラム(2週間)
※本学及びグリフィス大学、SKYUAS AUSTRALIA PTY LTDの共同運営プログラム

こんな人におすすめ!

- 英語の集中学習に加え、ビジネス英語を学びたい!
- ダイバーシティが浸透した国で多文化理解を深めたい!
- 海外の企業や組織の就労環境のなかで力を磨きたい!
- 現地大学でクラブやアクティビティに参加し、現地学生と交流してみたい!
- 語学研修だけではなく、将来のキャリアを見据えて特色あるプログラムに参加したい!

英語要件:TOEFLITP®510点以上、TOEFLiBT®64点以上、IELTS5.5点(overall)以上、TOEIC620点以上。
*2024年4月以降受験分が有効









英語・フランス語・スペイン語中期留学、中期グローバル・キャリアPBL 全プログラム共通注意事項

必ず確認してください。

募集要項

中期留学科目	●各プログラムごとに定められた単位が認定されます。ただし、派遣先大学で実施される授業への出席状況不良、課題未提出等で不合格になったTermがあった場合は、残りのTermの授業科目の履修はできません。この場合、直ちに自費での帰国を求めます。 ●所定科目の時間数もしくは科目名が変更される場合があります。 ●国際学部生については、履修する科目や評価方法等が異なる場合があります。国際学部が独自に配布する留学関連資料を必ず確認し、理解しておく必要があります。
履修に関する注意点	●原則として、中期留学参加者の留学学期(春学期もしくは秋学期)の履修科目については、各プログラムの該当科目のみとなります。履修の取り扱いは学部により異なりますので、所属学部事務室で確認してください。 ●夏季や春季に開講される集中講義で、参加する中期留学科目の研修期間と授業期間が重ならない科目については、履修を認めています。この場合、履修登録期間中にkwicを通して履修手続きをする必要があります。事務室窓口での申込・履修手続きが必要な授業科目の履修はできません。
留学にかかる費用	●中期留学参加期間中であっても、本学学費の納入が必要です。 ●参加決定後、すぐに申込金(20万円)の納入が必要です(オックスフォード大学のみ160万円)。
奨学金	中期留学奨学金(20万円)

現地の学生と机を並べて
学部授業を学ぶ

中長期留学プログラム

- 交換留学
- 長期留学（学部科目履修型）
- 認定留学







3-1

学生交換協定校：約55ヵ国/地域、約200校の協定大学

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

交換留学

Exchange Program

概要

交換留学は、本学に在籍しながら、休学することなく協定大学へ1学期間または2学期間（1年間）留学できる制度です。協定大学の授業を受講し、専門知識や興味のある学問に関する知識を深めたり、海外の学生との交流をとおして異文化理解を深めることを目的としています。

交換留学のメリット

- **授業料免除**：留学先大学の授業料は免除されます（本学への学費納入は必要です）。
- **奨学金制度**：学内・学外の奨学金制度が充実しています。
- **単位認定制度**：留学先で修得した単位を本学の単位に認定することが可能です。
  （詳細は、CIECウェブサイトの「単位認定方法・実績」の項目を確認の上、所属学部事務室に問い合わせてください）
- **質の高い協定大学**：本学の協定大学は、どの大学も一定の基準を満たしている質の高い大学です。
  交換留学では、質の高い協定大学で世界中から集まった優秀な学生と一緒に学びあえる環境があります。

募集要項

募集期間・時期

◆第1期募集
翌年2月～4月開始の留学（オーストラリア、ニュージーランド、ドイツ、ポーランド、中国、台湾、韓国等）
※国際学部生は、入学年度の1月から交換留学を開始することが可能
（出願を希望する場合は、必ず出願前に国際学部事務室に相談すること）

◆第2期募集
翌年8月～10月開始の留学（オーストラリア、ニュージーランド以外）
※ニュー・サウス・ウェールズ大学（オーストラリア）のみ出願可

第1期・第2期ともに追加募集を予定しています。（詳細は出願者に対して改めてお知らせします。）
※追加募集の対象は、選考通過者のうち派遣先入学が決まらなかった方が対象です。

募集人数・派遣先

◆募集人数・派遣先
kwicキャビネットで公開する「募集人数表」をご確認ください。

出願資格

◆学部生
①留学時に1年以上在学している者（入学年度に、次年度の第1期募集に出願し、入学年度の2月から交換留学を開始することは可能）
※国際学部生は、入学年度の1月から交換留学を開始することが可能（出願を希望する場合は、必ず出願前に国際学部事務室に相談すること）
②2025年度春学期末までに所属学部が定める必要単位数を修得している者、または修得見込みの者（必要単位数については、CIECウェブサイトを参照）
③2025年度春学期末までの通算GPAが2.30以上である者、または見込みの者
④学業成績が概ね良好の者（通算GPAの学部内順位が上位65%以内であること）※
⑤留学希望の協定校の出願条件を満たしていること。
（英語要件については、第1期は2024年4月受験以降分、第2期は2024年10月受験以降分が有効）。
⑥留学前後の学習・進路の計画や各種手続き等を自ら主体的に考え、行動できること。
※学部内順位は非公開情報であるため、個別の問い合わせには対応しない。出願締切後、出願資格を満たした面接試験（適正審査）受験者を発表するので各自で確認すること。

◆大学院生
①留学時に1年以上在学している者
②留学希望の協定校の出願条件を満たしていること。
（英語要件については、第1期は2024年4月受験以降分、第2期は2024年10月受験以降分が有効）。
③留学前後の学習・進路の計画や各種手続き等を所属研究科や指導教員などと詳細に確認の上、自ら主体的に考え、行動できること。
※学部学生の出願資格で定めている成績に関する条件②、③、④は適用しない。

留学に掛かる費用

・留学する大学の授業料が免除されます。
（本学への学費納入は必要です）
・ビザ取得費用、往復旅費、生活費、保険料、教科書代等、
その他留学に係る全ての費用は本人負担となります。

奨学金・単位認定

◆奨学金
・井谷憲次奨学金
・笹森四郎奨学金
・交換留学奨学金
・日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）
・その他、学外奨学金
※詳細はCIECウェブサイトの「海外留学を考えている方」を確認してください。

◆単位認定
留学先で取得した単位を所属学部にて本学の単位に認定することが可能です。

⚠ 出願に関する注意

- 選考試験当日に出席できない場合は、出願することができません（選考試験日の振り替えはできません）。
- 交換留学は、各海外協定校との協定に基づき募集を行っていますが、稀に協定校への派遣人数、派遣期間、派遣条件の変更により、一旦交換留学への推薦が決定した場合でも予定通り派遣できなくなることがありますので、予めご了承ください。
- 交換留学選考試験で選考された候補者を協定校に推薦しますが、協定校が最終的にその候補者を受け入れるかについての決定をします。したがって、選考試験に合格しても自動的に交換留学が決定するというわけではありません。また、推薦決定後に学業成績（GPA）を下げてしまう等、交換留学生として不適切と判断される場合、協定校に推薦できなくなることがあります。
- 出願後、原則辞退や留学期間の変更をすることはできませんので、よく情報収集したうえで出願してください。自己都合により辞退した場合、次回以降の交換留学には原則出願できません。
- 交換留学に参加する場合、留学出発の前学期は原則として留学プログラムに参加することはできません。
- 推薦者として決定後は、入学手続き、ビザ取得、滞在先の確保などすべての手続きをご自身で主体的に行う必要があります。
- 交換留学に参加できる期間は、在学期間中に合計1年間（2学期間）までです。
- 出願時に3、4年生の場合（4年生で留学する場合）、卒業に向けての履修や成績取得については自身でよく計画し、不明な点は早めに所属学部事務室に確認してください。
  また、卒業延期制度を利用する場合は必ず制度について確認の上で所属学部事務室に相談してください。卒業延期は最大2学期（1年間）まで可能です。
- 事前研修および事後研修への参加が必須です。

選考方法

選考試験の受験言語（英語／英語以外の言語）は出願の際に選択します（言語の併願可）。

［学 部 生］

出願 ▶ 《全学選考》【英語受験】面接試験（適正審査）【英語以外の受験】面接試験（適正審査）もしくは外国語筆記＋面接試験①（適正審査）＋面接試験②（外国語審査） ▶ 《学部推薦》※内容は学部ごとに異なります。 ▶ 推薦者決定

学部推薦を受け、各大学の受入条件を満たしている者については、下記合計点を基準に選考する。

【合計点算出方法】

英語による受験:英語運用能力試験100点満点*1＋面接試験（適正審査）50点満点*2＋学業成績99.9点満点*4＝合計249.9点満点

英語以外の言語による受験:英語以外の外国語運用能力試験100点満点*3＋面接試験（適正検査）50点満点*2＋学業成績99.9点満点*4＝合計249.9点満点

*1. 英語運用能力試験換算表により算出。
*2. 面接試験（適正審査）における評価項目により審査。
*3. 英語以外の外国語運用能力試験換算表により算出。外国語運用能力試験のスコアを提出できない場合のみ、学内試験を受験することが可能であり、筆記試験・面接試験は各50点満点。
外部試験と学内試験の換算表は、「外部試験と学内試験の換算表」を使用する。
*4. 春学期末までの通算GPAを学部ごとに99.9点満点で算出。

［大学院生］

出願 ▶ 《全学選考》【英語受験】面接試験（適正審査）【英語以外の受験】面接試験（適正審査）もしくは外国語筆記＋面接試験①（適正審査）＋面接試験②（外国語審査） ▶ 《研究科推薦》※内容は研究科ごとに異なります。 ▶ 推薦者決定

研究科推薦を受け、各大学の受入条件を満たしている者については、下記合計点を基準に選考する。

【合計点算出方法】

英語による受験:英語運用能力試験100点満点*1＋面接試験（適正審査）50点満点*2＝合計150点満点

英語以外の言語による受験:英語以外の外国語運用能力試験100点満点*3＋面接試験（適正審査）50点満点*2＝合計150点満点

*1. 英語運用能力試験換算表により算出。
*2. 面接試験（適正審査）における評価項目により審査。
*3. 英語以外の外国語運用能力試験換算表により算出。外国語運用能力試験のスコアを提出できない場合のみ、学内試験を受験することが可能であり、筆記試験・面接試験は各50点満点。
外部試験と学内試験の換算表は、「外部試験と学内試験の換算表」を使用する。

(*1)【英語運用能力試験換算表】

TOEFL iBT®	IELTS	TOEFL ITP®	英語運用能力試験の換算
119～120	9.0	670～677	100点
113～118	8.0、8.5	647～669	95点
106～112	7.5	623～646	90点
100～105	7.0	600～622	85点
88～99	6.5	570～599	80点
79～87	6.0	550～569	75点
68～78	5.5	520～549	70点
61～67	5.0	500～519	65点
54～60	4.5	480～499	60点

(*2)【面接試験（適正審査）における評価項目】

（1）出願動機・志望理由
（2）留学目的・学修計画の明確性
（3）留学への準備状況
（希望の留学先大学や国・地域に関する予備知識、情報収集状況等）
（4）留学をふまえたキャリア・進路への意識
（5）留学生活への適応力
（コミュニケーション能力、自立心、柔軟性等）

(*3)【英語以外の外国語運用能力試験換算表】

※HPより確認できます。

学生体験談

西尾 勇真　人間福祉学部 3年　ドイツ / ヴィアドリナ欧州大学



●なぜ留学しようと思ったのか?

大学入学後、世界中の社会課題について学ぶ機会があり、特に脱炭素やカーボンニュートラルといった環境問題に関心を抱いた。その中で、海外の学生がこれらの課題に対してどのような意識を持ち、どのように取り組んでいるのかを知る必要性を感じた。また、欧州は国家として先進的な環境対策を行っており、現地で学ぶことでこれらの課題に関する深い知見を得られると考えた。さらに、海外の学生との交流を通じて視野を広げることや、異文化を肌で体験することは自分自身の成長にもつながると考え、留学を決意した。

●どのような留学生活でしたか?

留学生活は、これまでの人生で最も内容の濃い1年であり、自分自身を見直す貴重な時間であった。住む場所や接する友人は今までの生活とは180度異なり、毎日が刺激的で新鮮な経験の連続であった。就職先や将来やりたいことなど、将来の方向性を見つけるきっかけにもなった。また、貴重な時間を有意義に過ごそうという意識を常に持ち、多くのことに積極的に参加した。その結果、挑戦することを恐れず、妥協せずに取り組む姿勢が身についた。この1年を通じて、視野を広げると同時に、自分の軸を見つめ直すことができた。

●留学中の印象的な出来事

インターナショナルデイである。このイベントでは、各国が自国の料理や文化を紹介した。異文化を知るだけではなく、日本文化を紹介することで、海外の人々からの感想を聞くことができ、母国を客観的に捉えるきっかけを得た。また、教科書やテレビで学んできた他国の文化を実際に体験することができた点も大きな収穫であった。参加者全員が楽しんでおり、会場全体が一体感に包まれる様子は、まるで世界が一つになったように感じた。この経験を通じて、多文化理解の重要性と異文化交流の意義を改めて実感した。

●留学で得た学びや経験は?

一言で表すなら「Agree to disagree」だ。留学当初は、生まれ育った国が異なることで常識や文化の違いを強く感じ、さまざまな国から来た学生と授業を受けたり共同生活を送ったりする中で、ストレスを感じることが多かった。時には意見が衝突することもあった。しかし、そうした対立を経験する中で、国が違えば価値観や考え方が異なるのは当然であり、その違いを受け入れた上で相手と向き合うことの大切さを学んだ。この経験を通じて、自分の考えを絶対視するのではなく、より柔軟な考え方を持ち、異なる意見を受け入れられるようになった。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ

"Hola, ¿cómo estás?"ドイツに留学に行ったのに、スペイン語の方が上達してしまいました。それは、常にスペイン、コロンビア、アルゼンチン、メキシコ人と一緒にいたからです。こんな感じで、留学は何が起こるかわかりません。しかし、これが留学の1番の醍醐味であると思います。何が起こるか分からないからこそ、新たな発見も多く、その結果、自分の価値観を変え、一方で自分の譲れない価値観に気づくこともできます。私は1年の留学を通じて、自分が本当にやりたいことを見極めることができました。この経験は、大学生活だけでなく、人生においても非常に有益であり、貴重な時間であったと感じています。留学に行くか行かないか迷ったら、絶対に行くべきだと思います!

●どうやって情報収集するの?

約200校もある大学の中から留学先を決めるのは大変です。積極的に情報収集をして自分に合った留学先を見つけてください。

手段	内容	情報収集方法
Fact Sheet	留学期間、現地で履修可能な科目、宿舎についてなど、交換留学に関する重要な情報が書かれています。	kwicキャビネットもしくはLUNAの「全学コミュニティ」から閲覧可能
定例報告	交換留学経験者による留学報告書です。	
募集人数表	各大学の募集人数や出願要件などが書かれています。	
留学アドバイザー	留学に関する悩みを本学の留学アドバイザーに直接相談することができる制度です。	CIECウェブサイトのイベントカレンダーから個別面談可能時間を選びメールで予約。
Slack	Slackのチャンネルにて、定期的に交換出願に役立つ情報が配信されます。	Slackにて「交換留学出願準備コミュニティ」を検索し公式チャンネルに入ってください。

●関学の協定校

・約60か国/地域に約310校（内約200校が交換協定）の協定校があります。新規協定校は年々増加しています!
・これらは関学独自の基準を満たしている質の高い協定大学です。
・協定校はウェブサイトから確認ができます。

3-2 協定大学で学部科目を履修

長期留学（学部科目履修型）

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

概要

本学の協定大学等で、1学期間または2学期間（1年）留学できる制度です。英語力に応じて、英語集中科目と学部の専門科目を履修することが可能です。本学における学籍上の取り扱い、単位認定、履修上の特例等については原則として交換留学と同様です。

プログラムの特徴

1. 外国語の授業を履修し、専門分野の勉強に打ち込むことができる。
2. 交換留学推薦者の結果発表後に出願できる。
3. 春学期にアメリカに留学が可能。※今後募集大学が決定すれば、kwicでお知らせします。

大学ごとの出願要件、授業料は2025年5月下旬頃にkwicキャビネットの「長期留学」で公開予定です

募集要項

留学期間	1学期間または2学期間（1年）
募集時期	第1期募集:翌年2月～4月開始の留学 第2期募集:翌年8月～9月開始の留学
募集人数	各大学の募集上限まで
滞在形式	主に派遣先大学が紹介する学生寮またはホームステイでの滞在。
参加資格	①学部2年生以上（入学年度に、次年度の第1期募集に出願し、入学年度の2月から留学を開始することは可能。大学院生は申込み不可） ②2025年度春学期までに本学の交換留学で定めている所定の単位数を修得している者、または修得見込みの者。※ ③出願時に留学先大学が定めるGPA及び英語スコアの基準を満たしている者。※ ※必要単位数及び各大学の出願資格はCIECウェブサイトの長期留学（学部科目履修型）詳細ページおよびkwicキャビネットを参照
留学にかかる費用	●本学の学費納入と共に留学先大学への授業料納入が必要です。 ●留学査証取得費用、往復旅費、生活費、海外旅行保険、現地大学が指定する保険、教科書代等、その他留学に係る全ての費用は本人負担となります。
奨学金	長期留学奨学金（2学期間:50万円、1学期間:25万円）
単位認定	留学先で修得した単位を所属学部にて本学の単位に認定することが可能です。

＜長期留学（学部科目履修型）、英語中期留学、交換留学を比較してみよう!＞

留学種別	留学期間（いずれも本学に在籍）	内容	英語要件（大学により異なる）	選考方法	現地の授業料
英語中期留学	1学期間	英語を集中的に学ぶ	中級	書類審査	必要
長期留学（学部科目履修型）	1学期間または2学期間	英語、専門分野を学ぶ	中級～上級	所属学部教授会で審査	必要
交換留学	1学期間または2学期間	専門分野を学ぶ	上級	面接試験（適正審査）学部推薦等	不要

3-3 自分で留学先を決定

認定留学

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

認定留学とは、本学が募集・実施するプログラムではなく、学生自らが留学する大学を選択・出願（個人手配）をして、海外の大学に留学する制度です。専門分野等の留学計画を立て、本学を通さず自身で留学先（国・大学）を決定し手続きを進めていく必要があります。学籍上の取り扱い、単位認定、履修上の特例等については、交換留学と同じですが学費は留学先と本学の両方に納入する必要があります。詳しくは国際教育・協力センター（CIEC）までお問い合わせください。
また、出発時期によっては、定められた履修方法により必修科目の履修を終えていなければならない学部もあります。
必ず検討時点で学部事務室に履修の相談を行うようにしてください。。

開発途上国で
ボランティアをする

国際ボランティア プログラム

●国際社会貢献活動
●国連ユースボランティア






3-4

開発途上国で活動

国際ボランティア

International Volunteer Program

グローバルチャレンジ 国際ボランティア フィールドスタディ

詳細はWebをチェック!

ボランティアパンフレット

国際ボランティアは、「国連ユースボランティア」と「国際社会貢献活動」との2つのプログラムからなります。両プログラムは、関西学院大学のスクールモットー“Mastery for Service”を体現する、創造的かつ有能な世界市民を育むことを狙いとした、多様な派遣先と活動内容が魅力のプログラムです。
本プログラムは開発途上国に単独で長期間派遣されるため、学内選考においては開発途上国での活動実績や国際ボランティア関連科目などを通じた学習歴が強く求められます。本プログラムへの応募を検討する場合は、事前に国際ボランティア指導教員に学習計画などを相談するようにしてください。
なお、国際ボランティアは、5ヵ月間の「実習」と、帰国後の「課題研究」から構成されます。

国連ユースボランティアと国際社会貢献活動との違い

	国連ユースボランティア	国際社会貢献活動
		
参加校	関西学院大学＋連携校（明治大学・明治学院大学・立教大学）*1	関西学院大学
派遣先	国連ボランティア計画（UNV）をはじめとする国連諸機関 ※UNVを通じて提供されるプログラムです。	国際機関、NGO、教育機関など ※本学が独自に開発したプログラムです。
活動内容	SDGs推進に関する広報活動、プロジェクト運営支援など	学校教育補佐、日本文化紹介、広報活動、フィールド調査、エコツアー開発・実施など
派遣時期	秋学期（5ヵ月間） ※春学期の派遣はありません。	春学期・秋学期（各5ヵ月間）
選考	●学内選考 ●UNVによる選考（書類、電話インタビューなど） ※本学の他に連携校の学生が選考対象です。	●学内選考 ●派遣先による選考（書類、エッセイ、電話インタビューなど）
奨学金・経費	UNVから航空券・現地滞在費等の手当支給あり 学費納入要・参加準備に必要な実費は自己負担	国際社会貢献活動奨学金（30万円） 学費納入要・派遣に必要な実費は自己負担

*1：2025年3月現在

国際ボランティア指導教員によるサポート

国際ボランティアがどのようなプログラムか知りたい方、参加したいが何から準備したらよいか分からない方、国際協力の世界を学んでみたい方を対象に、教員や先輩学生から直接、相談や指導を受けられる場所や機会を設けています。少しでもプログラムに興味をお持ちの方は是非お越しください。



●国際協力事業室
（西宮上ケ原キャンパス　G号館1階）

●コース学習ルーム
（西宮上ケ原キャンパス　G号館1階）

●相談会
（神戸三田キャンパス）
※実施時間が限られていますので、スケジュールなどの最新情報はこちらをご確認ください。

指導教員
◎關谷 武司　国際学部 教授
◎佐久間 潤　国際教育・協力センター 教授
◎長 英一郎　国際教育・協力センター 教授
◎岡村 昭夫　国際教育・協力センター 教授

問い合わせ
※国際協力事業室・コース学習ルームに来室を希望される方は、まずadmin-iv@kwansei.ac.jpにメールで来室可能日時をご連絡ください。なお、メールを送る際、必ず本文に「学生番号（8桁）」「学部」「名前」を明記してください。

国際ボランティアプログラムの派遣準備

国際ボランティアへの参加を目指すためには、「国際ボランティア関連科目」の履修と、開発途上国の現場で調査手法について学ぶ「海外フィールドワーク（FW）」への参加が強く推奨されています。計画的な履修と開発途上国での活動経験が必要となることから、出願に向けて早い段階から計画的に準備することが大切です。また、派遣候補生として決定後、派遣準備科目である国際ボランティアゼミⅠ及びⅡを履修することが必要です。（両科目の単位が取得できない場合は、プログラムに参加することができません）

国際ボランティア関連科目（履修が強く望まれる科目）

以下の科目・プログラムの履修・参加が、国際ボランティアプログラムへの参加を志す学生に対して強く推奨されています。事前申込が必要な科目については、受付期間内に所定の手続きを完了してください。

派遣前					派遣中・派遣後
導入	論理思考	国際共通課題	模擬体験	準備	実践・総括
・SDGsスタディーズ入門 ・グローバル社会の課題と持続可能な未来	・国際情報分析 ・プロジェクトマネジメント	・教育開発論 ・国際平和構築論 ・国際環境論	・海外フィールドワーク ・国連セミナー ・インドネシア交流セミナー	・国際ボランティアゼミⅠ* ・国際ボランティアゼミⅡ*	・国連ユースボランティア ・国際社会貢献活動 実習、課題研究

派遣先での活動について発表する帰国報告会もあります。

開発途上国で実施される英語研修プログラム
- 夏季外国語研修（サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学、マラヤ大学、チェンマイ大学）
- 英語中期留学（マラヤ大学）
- 短期海外インターンシップ（ベトナム、マレーシア）
- グローバルPBL（タイ）

派遣前～派遣後の総括まで、指導教員の下、細やかな指導を受けながら体系的に学ぶことができるのが魅力です！

POINT

＊国際ボランティアゼミⅠ・Ⅱは、国際社会貢献活動または国連ユースボランティアの派遣候補生のみ履修できる科目です。

履修モデル

大学入学～卒業までの履修モデルは人によって様々です。計画的に履修することで、以下で紹介しているモデルケース（A・B・C）以外にも、様々な複数プログラムと掛け合わせて挑戦することが可能です。

教職との両立を目指す方はこちらもCHECK。

A. 国際社会貢献活動または国連ユースボランティアへ参加したい方

◆国際社会貢献活動に3年春に参加の場合

学年	1年		2年		3年		4年	
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
参加プログラム		外国語研修（春休み）			国際社会貢献活動			
準備・履修	SDGsスタディーズ入門	出願 グローバル社会の課題と持続可能な未来	出願 国際ボランティアゼミⅠ	国際情報分析 国際ボランティアゼミⅡ	国際社会貢献実習 国際社会貢献課題研究			

◆国連ユースボランティアに3年秋に参加の場合

学年	1年		2年		3年		4年	
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
参加プログラム	海外FW（夏休み）					国連ユースボランティア		
準備・履修	出願	教育開発論	グローバル社会の課題と持続可能な未来	出願 国際ボランティアゼミⅠ	プロジェクトマネジメント 国際ボランティアゼミⅡ	国連ユースボランティア実習 国連ユースボランティア課題研究		

B. 国際社会貢献活動も国連ユースボランティアにも参加したい方

学年	1年		2年		3年		4年	
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
参加プログラム	海外FW（夏休み）			国際社会貢献活動				国連ユースボランティア
準備・履修	出願 教育開発論 SDGsスタディーズ入門	出願 国際ボランティアゼミⅠ	国際ボランティアゼミⅡ	国際社会貢献実習 国際社会貢献課題研究	国際情報分析	出願		国連ユースボランティア実習 国連ユースボランティア課題研究

C. 交換留学と国際社会貢献活動または国連ユースボランティアに参加したい方

学年	1年		2年		3年		4年	
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
参加プログラム	海外FW（夏休み）		交換留学			国連ユースボランティア または 国際社会貢献活動		
準備・履修	出願 出願	グローバル社会の課題と持続可能な未来		出願 国際ボランティアゼミⅠ	国際ボランティアゼミⅡ	国連ユースボランティア実習 国連ユースボランティア課題研究 または 国際社会貢献実習 国際社会貢献課題研究		

［備考］ …出願手続き …留学プログラム …関連科目履修

国連ユースボランティア 2025年度派遣

（2025年度派遣の募集は終了しています。2026年度派遣については、2025年度秋学期に募集予定です）

「国連ユースボランティア」は、関西学院大学がアジアの大学として初めて国連ボランティア計画（UNV）との協定に基づき、学生を開発途上国にボランティアとして派遣するプログラムです。本学が2004年に開発途上国への学生ボランティア派遣を開始して以来、これまでに100名以上の学生が開発途上国で活動を行ってきました。現在は、プログラム実施の基幹校である関西学院大学以外に、明治大学、明治学院大学、立教大学が連携校として参加しています（2024年3月現在）。
派遣学生は、UNVのコーディネートにより、約5ヵ月間、主に開発途上国の国連諸機関に派遣されます。派遣先国はアジア、アフリカ、欧州、大洋州の各国です。SDGs推進に関する広報活動やプロジェクト運営支援などを通して、教育・保健衛生・環境・ジェンダー・貧困削減などの活動に携わります。

参加資格

1.派遣年の9月1日時点で18歳以上26歳以下かつ、学部2年生以上であること（大学院生不可）。
※出願は1年生から可。
2.学業成績が良好であること。
3.派遣者選考時にTOEFL ITP®500点以上（TOEFL iBT®61点もしくはIELTS5.0点、TOEIC®630点以上）の英語力を有することが望ましい。
4.開発途上国の厳しい生活環境や異文化環境においても心身の健康を維持し、困難な状況に対応できること。
5.国際協力や開発に関する基礎的知識を持ち、各活動分野において実践的応用力を発揮できること。
6.派遣前の「国際ボランティアゼミⅠ」及び「国際ボランティアゼミⅡ」を修得すること。
7.派遣後の「国連ユースボランティア課題研究」を履修すること。
※事前研修などの講義および派遣手続きは日本語で実施されるため、日本語での意思疎通が十分にできることが必須。



奨学金

UNVから渡航費・滞在費等の手当支給あり

派遣先

各国のUNVをはじめとする国連諸機関。
派遣国・派遣機関は派遣される年の3月下旬頃に公開予定です。

科目・単位数

（派遣前）
グローバルスタディーズ科目「国際ボランティアゼミⅠ」（2単位）（素点評価）
グローバルスタディーズ科目「国際ボランティアゼミⅡ」（2単位）（素点評価）計4単位

（派遣中・派遣後）
グローバルスタディーズ科目「国連ユースボランティア実習」12単位（認定評価）
グローバルスタディーズ科目「国連ユースボランティア課題研究」4単位（素点評価）　計16単位
※国際学部生については科目取扱が異なります。詳細は「国際学部留学ガイド」を参照してください。

国際社会貢献活動 2026年度春学期派遣

「国際社会貢献活動」は、開発途上国でボランティア活動を行う本学独自のプログラムであり、JICA関連機関や、海外の教育機関、NGOなど、さまざまな派遣先があります。派遣先ごとに活動内容が異なり、その種類は多岐にわたります。派遣学生は教育支援、環境保全、観光開発、平和構築などの幅広い分野で広報活動、フィールド調査、エコツアー開発・実施、学校教育補助など、派遣先のスタッフや現地の人々と共に約5ヵ月間活動します。

参加資格

《学　部　生》1.学部2年生の秋学期以降の参加であること。※応募は1年生秋学期から可。大学院生は以下の「大学院生出願資格」を確認すること。
2.学業成績が良好であること。
3.開発途上国の厳しい生活環境や異文化環境においても心身の健康を維持し、困難な状況に対応できること。
4.国際協力や開発に関する基礎的知識を持ち、各活動分野において実践的応用力を発揮できること。
5.現地のスタッフと業務、活動を共に行うための英語力を所持していること。（出願時にTOEFL®、TOEIC®などの英語能力を証明する書類の提出が求められます）ICRCおよび日越大学については派遣者選考時にTOEFL ITP®500点以上（TOEFL iBT®61点もしくはIELTS5.0点、TOEIC®630点以上）の英語力を有することが望ましい。
6.派遣前の「国際ボランティアゼミⅠ」及び「国際ボランティアゼミⅡ」を修得すること。
7.派遣後の「国際社会貢献課題研究」を履修すること。
※事前研修などの講義および派遣手続きは日本語で実施されるため、日本語での意思疎通が十分にできることが必須。

《大学院生》大学院生としての派遣希望者は以下の出願資格を有している者に限る。なお、出願予定者（出願時学部生含む）は国際教育・協力センターに出願までに必ず問い合わせること。
1.派遣時までに本学大学院に1学期間以上在籍している者。
2.現在本学学部生で2025年度に本学大学院へ内部進学を予定している者は、次の条件を満たしている場合に限り学部4年生時（早期卒業予定者は3年生時）に出願し、大学院入学後の秋学期より参加することを可能とする。
- 本学の学部生で、出願時点で本学大学院入学試験に合格し、入学手続きを完了している者。
- 進学予定大学院研究科委員長または研究科長から学長への推薦が得られること。
- 予定指導教員が決定している場合は、同教員の了解を得ること。なお、大学院進学後、正式に派遣が決定する。

3.日越大学については、派遣選考時にIELTS5.5点以上に相当する英語力が求められる。
4.ICRCについては、TOEFL ITP®500点以上の英語力を有することが望ましい。
5.その他条件、選考試験までの過程は学部生参加資格・選考過程に準ずる。
※事前研修などの講義および派遣手続きは日本語で実施されるため、日本語での意思疎通が十分にできることが必須。



奨学金

国際社会貢献活動奨学金（30万円）
※国際学部生には原則として上記の奨学金に代わり、国際学部留学奨励金が適用されます。
※時期によってはトビタテ留学JAPANに出願できる可能性があります。

派遣先

開発途上国を中心に本学と協定を結ぶ機関。募集時期により派遣先が異なります。
派遣先についての情報は国際教育・協力センター（CIEC）までお問い合わせください。
※派遣先によって求められる語学力の種類・程度が異なります。

科目・単位数（学部生のみ）※大学院生は別途お問い合わせください。

（派遣前）
グローバルスタディーズ科目「国際ボランティアゼミⅠ」（2単位）（素点評価）
グローバルスタディーズ科目「国際ボランティアゼミⅡ」（2単位）（素点評価）計4単位

（派遣中・派遣後）
グローバルスタディーズ科目「国際社会貢献実習」12単位（認定評価）
グローバルスタディーズ科目「国際社会貢献課題研究」4単位（素点評価）　計16単位
※国際学部生については科目取扱が異なります。詳細は「国際学部留学ガイド」を参照してください。

国際ボランティア よくある質問（FAQ）

Q1 英語力はどの程度必要ですか?

A1 派遣先での業務遂行が可能なレベルの英語力が求められます。派遣先によって求められる英語能力及びその他の外国語能力は異なりますので、詳細について知りたい方は、国際教育・協力センターまでお問い合わせください。

Q2 事前に「国際ボランティア関連科目」を履修していませんが、応募できますか?

A2 事前の「国際ボランティア関連科目」の履修は、出願にあたっての必須条件ではありませんが、派遣先で活動するにあたって有益です。計画的に履修のうえ、出願することを強くお勧めします。




Q3 開発途上国滞在経験が全くないのですが、参加は可能ですか?

A3 本プログラムでは、約5ヵ月間海外へ個人派遣されるため、派遣までに少なくとも2週間程度の開発途上国渡航経験があることが望まれます。開発途上国渡航経験がない方は、「海外フィールドワーク（P.23参照）」「外国語研修（サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学、マラヤ大学、チェンマイ大学）」「英語中期留学（マラヤ大学、チェンマイ大学）」「短期海外インターンシップ（ベトナム・マレーシア）」「グローバルPBL（タイ）」の参加をお勧めします。

Q4 大学院生は国際ボランティアプログラムに参加できますか?

A4 「国連ユースボランティア」は対象を学部生に限定しています。「国際社会貢献活動」に参加を希望する場合は、必ず事前に国際教育・協力センターにご相談ください。P.30記載の参加資格も確認してください。

Q5 国連ユースボランティアと国際社会貢献活動の併願は可能ですか?

A5 可能です。出願時にどちらを第一希望、第二希望とするか入力してください。両方に興味をお持ちの場合は、P.38記載の教員へ出願前に相談を行うことを推奨します。

学生体験談

中谷 ののの子　総合政策学部 3年　ネパール / パラゴンアカデミー



●なぜ留学しようと思ったのか?

もともと海外に興味があり、大学在学中に留学に挑戦したいと思っていました。また、将来、国際協力関連の仕事や途上国の子どもたちの教育などに関わる仕事に就きたいと考えてきました。なので、この国際社会貢献活動の中で、現地の小学校の先生として5か月間過ごせるものがあると知った時、先生として子どもたちと直接関われる・学校という教育現場で働ける・ホームステイをして現地の方と変わらない生活をすることで国を深く理解できるという点から、自分にぴったりなものだと感じ、ネパールでの活動に参加することを決めました。

●どのような留学生活でしたか?

とにかく、子どもたちの笑顔に囲まれて幸せな毎日でした。小学校に行くと「せんせい!」「今日の授業はいつ?」「今日の授業では何するの?」と子どもたちは沢山話しかけてくれ、とても楽しく、常に引っ張りだこでした（笑）。授業では自作のカードや表を使ってカタカナを一緒に学んだり、日本語の歌を歌ったり、こどもの日や七夕のイベントをしたり、けん玉を練習したり、色々なことをしました。家に帰ってからはホストファミリーにネパールの様々なことを教えてもらったり、一緒にご飯を食べたり、談笑したり、充実した時間を過ごしていました。

●留学中の印象的な出来事

初めて日本語を学んだ4年生が、私が教えた日本語を使って、訪問してくれた私の日本人の友人に自己紹介をしているのを隣で見ていた時とても感動しました。私が「自己紹介してみて」と言ったわけではないのに、自発的にコミュニケーションを取ろうと一生懸命学んだ日本語を使って会話を楽しんでいる姿を見て、「コミュニケーションの楽しさを伝えられた」、「教えて良かった」と改めて感じさせてくれました。これからも日本語の学習を通じて、人とコミュニケーションをすることの楽しさを実感してくれたらないいなと願っています。

●留学で得た学びや経験は?

私が活動していた小学校では英語教育が盛んで日常的に英語を使うことが決められているため、子どもたちや先生方は英語で話してくれました。低学年の子どもたちも私に英語でコミュニケーションを取ろうとしてくれるのですが、まだ英語に慣れておらず、うまく伝わらない時もありました。それでも「せんせい!聞いて!」「私はせんせいと喋りたいの!」と一生懸命私に話しかけてくれ、「伝えたい」気持ちが大切なのだと子どもたちに改めて教えてもらいました。言語を学ぶ上で勿論正しい文法や語彙は重要ですが、この気持ちも忘れず大切にしていきたいです。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ

国際社会貢献活動は、他の留学プログラムとは全く異なります。留学というと語学留学が主流だと思いますが、この活動では現地の方々と一緒に過ごして、何か活動をしていく中で、感じること学ぶことが沢山あります。今でも子どもたちとの思い出を振り返り、「幸せな5か月だった」「この5か月本当に行って良かった」と何度も感じています。私のように子どもに関わる活動から、現地の大学生や大人の方と一緒に活動するものまで沢山あります。もしご興味があるなら、とにかく挑戦されることを私はおすすめします!

⚠ 出願に関する注意（出願前に必ず読んでください。）

- 学部科目の履修（通年科目など）に影響が出る可能性がありますので、出願前に卒業までの履修計画を所属学部事務室などに必ず相談してください。
  卒業する学期に派遣される場合、卒業する学期に履修する集中科目（帰国後に履修必須の課題研究など）は卒業に必要な単位に含めることができませんので、注意してください。
- 本プログラムは5ヵ月間海外で活動をする必要があることを十分理解し、就職活動への影響なども十分に考慮したうえで応募してください。原則として、応募してからの辞退は認められません。
- 次の場合は派遣が中止（取消し）あるいは派遣中でも早期帰国の対象となります。
  ◎生命の危険を生じさせるおそれのある疾病（既往症を含む）がある場合や、派遣中の活動または日常生活に耐えうる健康状態ではないと、医師の診断書等をもとに、本学あるいは受入先機関が判断した場合（受診費用は自己負担）
  ◎派遣開始からプログラム期間完了まで、健康な状態を維持できるか否か不安が払しょくできないと本学が判断した場合
  ◎派遣に向けての事前学習及び事前研修への取り組み（参加状況・習熟度）等から、関西学院大学を代表する一人として派遣することが難しいと判断された場合
  ◎受入機関の要請と派遣候補者の適性が不適合であると判断された場合
  ◎派遣先の治安悪化などにより派遣に危険が伴う可能性があると判断された場合
  ◎その他の事情で派遣が困難であると判断された場合
- 派遣候補者となった後は、査証取得などの渡航準備、オリエンテーションや派遣前の事前研修が予定されています（参加必須）。渡航前は渡航準備への専念が必要であることを承知のうえ、応募してください。**原則、出発2ヵ月前の海外渡航は避けてください。**
- 休養及び健康状態の観察のため、帰国後2週間の海外渡航は避けてください。また、帰国後速やかに健康診断を受け、受診結果を報告してください。
- 選考時及び本プログラムで派遣される期間の直前・直後に他の留学プログラムへの参加を検討している場合は、出願前に必ず国際教育・協力センターへ相談してください。事前準備や事前事後研修への影響や受入機関によっては手続き上、派遣ができなくなる可能性もあります。
- 事前研修などの講義及び派遣手続きは日本語で実施されるため、日本語での意思疎通が十分にできることが必須です。
- **派遣前の「国際ボランティアゼミⅠ」及び「国際ボランティアゼミⅡ」が修得できない場合、本プログラムへの参加は認められません。**
  原則同じプログラムに2回参加することはできません。
- 査証は自己責任で最新情報を確認し、派遣までに余裕をもって準備・対応すること。

学部の専門領域を
学ぶことができる

学部提供プログラム

●学部・センター等で実施する留学プログラム









4-1 学部・センター等で実施する留学プログラム

各学部・センターでも様々な留学プログラムを提供しています!各学部の学びの特色を活かしたプログラムとなっているため、専門的な内容も含んだ一味違う留学プログラムに興味がある学生には大変おすすめです。自分の学部の学びを深めたいという学生はもちろんのこと、中には全学部生を対象としたプログラムもありますので、他学部の学びに興味がある学生も、ぜひ積極的に参加を検討してください。

※最新の情報は、国際教育・協力センター（CIEC）のウェブサイト等から確認してください。

CIEC HP

■ 全学部生対象プログラム

海外学習活動（欧州ビジネス研修）1

経済学部提供



実施場所	ドイツ
募集人数	10名程度
滞在形式	アパートメントハウス
参加資格	参加にあたって学部は問いません。手続きは西宮上ヶ原キャンパスで行います
外国語要件	なし
選考方法	1次:書類審査、2次:面接審査（オンラインで実施）
参加費（概算）	約50万円（航空運賃除く）
奨学金	井谷憲次奨学金（5万円）※別途緊急留学支援金（10万円）を申請可能
留学期間	2025年8月～9月の間の3週間
実施機関	KM SportsGmbH （ドイツ・フランクフルトに拠点を置くスポーツ・観光事業を行う企業
科目/単位	「海外学習活動（欧州ビジネス研修）」4単位
難易度	初級者向け

海外学習活動（アジア地域の観光開発）



実施場所	タイ、インドネシア
募集人数	25名
滞在形式	ホテル
参加資格	TOEIC®650点程度
外国語要件	TOEIC®650点程度、インドネシア語初級の履修が望ましい
選考方法	これまでの成績と面接による
参加費（概算）	約40万円
奨学金	井谷憲次奨学金（3万円）※別途緊急留学支援金（4万円）を申請可能
留学期間	2025年9月～10月
実施機関	チュラロンコーン大学、ウダヤナ大学、バリ島ホテル
科目/単位	「海外学習活動（アジア地域の観光開発）」4単位
難易度	上級者向け

海外学習活動（アフリカ研究）



実施場所	マダガスカル、モロッコ、南アフリカ、ケニアなど
募集人数	25名
滞在形式	ホテルなど
参加資格	高度な統計処理能力と英語の運用能力が必要となる。 また農村調査は体力が必要なため、心身ともに健康であることが望ましい。
外国語要件	TOEIC®650点程度
選考方法	書類審査と面接
参加費（概算）	約40万円
奨学金	井谷憲次奨学金（5万円）※別途緊急留学支援金（10万円）を申請可能
留学期間	2025年8月
実施機関	アンタナナリボ大学
科目/単位	「海外学習活動（アフリカ研究）」4単位
難易度	上級者向け

海外学習活動（吉林大学）



実施場所	吉林大学
募集人数	20名程度
滞在形式	大学近隣のホテル（予定）
参加資格	経済・経営関連のトピックについて英語によるディスカッションに意欲的に取り組めること。
外国語要件	TOEIC®600点以上程度であることが望まれる。但し英語でディスカッションする意欲があれば、絶対条件ではありません。
選考方法	書類選考（応募者が多数の場合、必要に応じて面接選考を行います。）
参加費（概算）	約2～3万
奨学金	井谷憲次奨学金（3万円）※別途緊急留学支援金（4万円）を申請可能
留学期間	2025年9月上旬（1週間程度）
実施機関	吉林大学
科目/単位	「海外学習活動（吉林大学）」2単位
難易度	中級者向け

Introduction to Business in Asia: Innovation, Leadership and Strategy



実施場所	台湾
募集人数	5名
滞在形式	ホテル（予定）
参加資格	全学部生
外国語要件	英語で行われる渡航プログラムの内容を理解できる英語能力を有していること
選考方法	書類選考（応募者多数の場合、必要に応じて面接選考を実施）
参加費（概算）	約25万円
奨学金	短期留学奨学金（3万円）または国際学部留学奨励金（15万円・受給実績のない国際学部生のみ）
留学期間	8月の約1週間
実施機関	国立台湾大学
科目/単位	「Introduction to Business in Asia: Innovation, Leadership and Strategy」3単位
難易度	中級者向け

人間福祉グローバル演習E

人間福祉学部提供



実施場所	コロンビア　メデジン市他
募集人数	約10名
滞在形式	ホテル
参加資格	1.全学部生1～4年生（当年度3月卒業見込み者は要相談） 2.秋学期に実施する事前授業、海外研修、事後授業の全日程に参加できる者 3.責任感を持って積極的に授業や活動に参加できる者
外国語要件	スペイン語、英語、日本語　※英語・スペイン語についてのレベルは不問。 現地学生との交流に向けて最低限の習得を推奨。
選考方法	応募者が多数の場合、書類選考を行う可能性有。
参加費（概算）	約55万円
奨学金	短期留学奨学金（5万円）※別途緊急留学支援金（10万円）を申請可能
留学期間	2026年2月（約2週間を予定）
実施機関	アンティオキア大学（コロンビア）他
科目／単位	「人間福祉グローバル演習E」2単位
難易度	初中級者向け（プログラムの難易度）

建築学国際プログラム（マラヤ大学）

実施場所	マラヤ大学（マレーシア）
募集人数	15名
滞在形式	寮またはホテル
参加資格	全学部生
外国語要件	なし
選考方法	書類選考
参加費（概算）	約48万円
奨学金	短期留学奨学金（3万円）、緊急留学支援金（8万円）を申請可能
留学期間	夏休み（8月～9月）の授業実施期間外のうち2週間
実施機関	マラヤ大学（マレーシア）
科目／単位	「建築学国際プログラム」2単位
難易度	初中級者向け

学生体験談

武田 速青　建築学部 1年　マレーシア / マラヤ大学



●なぜ留学しようと思ったのか?

私は、海外で建築をはじめとしたさまざまなことを学び、自らの知識の幅を広げることを大学生活、さらにはその後の人生の目標の一つと考えています。そのため、大学では機会があれば積極的に留学に参加しようと考えていました。大学初日のオリエンテーションでこの建築国際プログラムの存在を知り、まさに自分が求めていた学びの機会だと感じ、参加を決意しました。また、マレーシアはかつてヨーロッパの植民地であり、多民族社会を形成している国です。その影響を受けた建築は日本とは異なる多様な変化を遂げており、アジア圏にありながら日本とは大きく異なる文化を持つ国で学んでみたいと思ったことも、留学を決意した理由の一つです。

●どのような留学生活でしたか?

私の留学生活は、英語と建築を学びながら異文化交流を深める充実したものでした。平日の午前中はマラヤ大学で英語を学び、午後にはマレーシアの建築に関する講義や建築見学を行いました。講義はすべて英語で行われ、最初は難しさを感じましたが、次第に理解が深まりました。休日には世界遺産のマラッカを訪れ、多様な建築様式に触れる貴重な機会を得ました。さらに、現地の学生であるバディと相部屋で過ごし、日常的に英語で会話することで語学力も向上しました。この二週間は留学でしか味わえない、学びだけではなく異文化理解も深まる、有意義な留学生活でした。

●留学中の印象的な出来事

最も印象的だった出来事は、最終日前夜にバディが地元の小さなハンバーガー屋に連れて行ってくれたことです。その店は、泊まっていた施設の近くにある屋台で、鉄板の周りに簡単な机と椅子が並べられている素朴な雰囲気でした。ハンバーガーは日本円で約100円と安価ながら、甘辛い味付けでジューシーな美味しさでした。この普通のハンバーガーを食べながら、バディと将来のことや悩みを語り合った時間は、私にとってかけがえのない思い出となりました。文化や言葉の違いを超えて心を通わせることができた瞬間でした。マレーシアの伝統衣装を着たり、宗教的な違いを学んだり、カレーを手で食べる体験など、多くの文化に触れる機会がありましたが、バディとのこの何気ないひとときが最も心に残っています。

●留学で得た経験は?

留学の最終日に、グループを組んで英語でプレゼンを行ったことは得難い経験でした。高校時代にもプレゼンの機会はありましたが、友達同士で軽く行う程度であり、真剣に取り組むことはあまりありませんでした。しかし、今回は初めて会った人たちと英語で協力しながら進める必要があり、非常に難しくも刺激的な挑戦となりました。特に、チームメンバーが出したアイデアは興味深く、英語を使って議論しながら形にしていく過程は、新鮮で楽しいものでした。言語の壁を感じることもありましたが、協力し合うことで乗り越えることができ、大きな達成感を得ました。この経験を通じて、英語力だけでなく、コミュニケーション力や協調性の大切さを学び、今後の大学生活にも生かせる貴重な経験となりました。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ

初めての留学で悩んでいる人も多いと思いますが、私はぜひ留学に行ってほしいと思います。留学は、あなたの人生を大きく変えるほどの経験を得られるチャンスになります。もちろん不安もあるでしょうが、実際に行ってみるとその不安は小さなものだと気づくはずです。私は最初、不安でいっぱいでしたが、留学を通じて得た経験は何物にも代えがたいもので、自己成長を感じることができました。あなたがどのようなことに興味を持っていても、留学は貴重な経験になります。異文化に触れ、違った視点で物事を考える力を養うことができます。最初は大変なこともあるかもしれませんが、その過程が最終的にはあなたを成長させてくれるでしょう。楽しみながら、積極的に挑戦してみてください。

所属学部生対象プログラム

提供学部	プログラム名	実施国・地域	協定大学名 または実施機関名	開催時期・期間	参加費	募集定員	プログラム概要	単位	募集時期
法学部	中国人民大学法学院 交換留学プログラム	中国	中国人民大学法学院	①9月～1月 ②2月～6月	留学する大学の授業料以外で留学に係る全ての費用	2名～4名	半年～1年間の交換留学プログラム、世界各国からの留学生と共に法制度や政治を学ぶ。英語で受講可能。	単位認定	春学期 秋学期
	エディンバラ春季 法律英語研修	イギリス	エディンバラ大学	2月～3月 (約3週間)	約85万円	2名	イギリス・スコットランドの法制度、刑事法、民事法を学ぶ。裁判所や議会の見学も予定。	2単位	春学期
	法学・政治学 グローバル演習C	台湾	長栄大学	3月 (7日間)	約7万円	20名	長栄大学の学生と協力しながら、台南の街でフィールドワークを行う。台湾・台南の歴史や文化を学ぶと共に企画・調査・プレゼンテーション能力を高める。	2単位	春学期
	法学・政治学 グローバル演習D	アメリカ	ベセル大学	2月～3月 (約4週間)	約85万円	約30名	英語研修＋体験型学習(移民センター訪問、博物館や裁判所での体験学習)	4単位	春学期
人間福祉学部	社会起業アドバンスト・ インターンシップ	オーストラリア他	社会的企業、NPO、NGO、 国際機関他	受入機関 による	受入機関 による	特になし	社会起業学科の研究演習指導教員のもと、インターンシップ先を選定し、活動計画をたて、インターンシップ先機関と連絡をとったうえでインターンシップを行う	2単位	春学期
国際学部	中国語中期留学	台湾	台湾師範大学	8月下旬～ 2月	約135万円	15名	台湾で集中的に中国語の4技能を学ぶ6か月のプログラム。	12単位	春学期
	朝鮮語中期留学	韓国	延世大学		約100万円	15名	韓国・ソウルで集中的に朝鮮語の4技能を学ぶ6か月のプログラム。	14単位	春学期
商学部	EUビジネス・ケーススタディ	ルクセンブルク ベルギー	ゲント大学 ルクセンブルク大学 ルクセンブルク日本大使館	8月下旬～ 9月上旬	約45万円	20名	ルクセンブルクでは、現地企業から受けた課題をルクセンブルク大学の学生たちと議論し解決策を提案。ベルギーでは、ゲント大学の学生たちと一緒に学んだり、ベルギーに所在する日系企業を訪問、さらには関西学院ベネルクス支部の先輩たちとお会いして、海外で働くようになった経緯などを伺う機会あり。	4単位	春学期
	東南アジアの新興国 （ベトナム・インドネシア）における人材マネジメントを現地で学ぶ	ベトナム インドネシア	現地日系進出企業	8月下旬	約25万円	25名	東南アジアの中でも日本企業の注目度が高いベトナムとインドネシアに展開する日系進出企業を訪問。日本人駐在員・現地人社員・現地採用日本人社員へのヒアリング調査、現地学生・同窓会幹部との懇談会、工場見学を予定。	3単位	春学期
	海外で働く 会計プロフェッションに学ぶ	台湾	EY新日本有限責任 監査法人	9月上旬	約20万円	20名	EY監査法人（台湾法人）のオフィス（台北&高雄）見学、公認会計士へのインタビュー、web雑誌（会計人コース）向け記事の執筆、執筆とインタビューに向けた講師による講義、工場見学を予定。	2単位	春学期
神学部	Mission in Dialogue A	韓国	監理教神学大学校	8月初旬	約10万円	10名	現地学生との交流を通じ、日本と他国のキリスト教の歴史・現状を学ぶ	2単位	春学期
建築学部	建築学国際プログラム （建国大学）	韓国	建国大学	8月および2月 （予定）	約10万円	約10名	韓国・建国大学の学生と共同作業やフィールドワークを行い、建築設計課題に取り組むプログラム。両大学を会場とし、8月は日本(KSC)、2月は韓国で実施予定	2単位	春学期
総合政策学部	海外インターンシップ	アジアやアフリカ等新興国を中心とする	ベンチャー企業や NPO・NGO、他	8月～9月 または 2月～3月	17万円～	なし	世界各国のベンチャー企業やNGO・NPOの事業に参加し、受入企業が抱える様々な分野の課題に挑戦する	最大8単位	春・秋学期
	海外フィールドワーク	フィリピン シンガポール	フィリピンNGO施設や シンガポールのベンチャー企業等	8月～9月 または 2月～3月	23万円～	なし	フィリピン・セブ島でのSGDsボランティアや現地企業での就業体験、またはシンガポールでのPBL研修（現地学生との交流や外資系企業からの課題解決グループワークを含む）	最大8単位	春・秋学期
	カンボジアフィールドワーク	カンボジア	ADHOC他	夏休み (8月～9月)の 授業実施期間 外のうち1週間	約24万円	若干名	カンボジアのADHOCと連携して開発・人権・平和構築・人道支援の関連性を分析し、政策理念に関する課題について考察を深め、関連する諸問題にアプローチできる人材として、自ら行動を起こす力を養うことを目的とするプログラム	1単位	春学期

■ 融合（フュージョン）プログラム

全学部生対象プログラム

提供学部	プログラム名	実施国・地域	協定大学名 または実施機関名	開催時期・ 期間	参加費	募集定員	プログラム概要	単位	募集時期
神学部	Theology in Dialogue	大阪梅田キャンパス及び京都市内	日本キリスト教協議会（NCC）宗教研究所	10月～12月（秋学期授業）	約2万円	約5名	ドイツ・スイスの学生と共にフィールドワーク等を通じて「宗教間対話」について学ぶ（対面実施の可能性あり）	2	秋学期
商学部	オンライン・インターナショナル・ラーニングA（国際ビジネス002）【Future of Work】	上ケ原	ハーグ応用科学大学	秋学期	なし	30名	受講生がビジネスや仕事の未来について考察するためのフレームワークなどを示すこと、またそれらを用いてオランダのThe Hague University of Applied Sciences（THUAS）の学生と最終成果物を作成し、テーマについての理解を深める。	2	秋学期
人間福祉学部	Human Welfare and International Development	上ケ原	－	春学期	なし	なし	This course aims to equip students with a deep understanding of migration's complex role in human welfare and international development.	2	春学期
	グローバル化社会と福祉	上ケ原	－	秋学期	なし	なし	This course focuses on cross-national comparisons of social welfare policies and social development theories and policies.	2	秋学期

■ オンラインプログラム

所属学部生対象プログラム

提供学部	プログラム名	実施国・地域	協定大学名 または実施機関名	開催時期・ 期間	参加費	募集定員	プログラム概要	単位	募集時期
神学部	エキュメニズムと宣教の神学	オンライン（韓国、フィリピン、デンマーク）	韓国キリスト教協議会 UCCPカプヤウ福音教会 デンマークAarhus大学	10月～12月（秋学期授業）	なし	なし	キリスト教組織・神学関係者、海外居住の外国人ゲストスピーカー、宣教師の話を通して現代における世界のキリスト教・宣教・エキュメニズムについて学ぶ	2	秋学期
総合政策学部	オンライン海外インターンシップ	オンライン（アジアやアフリカ等新興国を中心とする）	ベンチャー企業やNPO・NGO、他	8月～9月 2月～3月 ※開始日・終了日等は、参加者と企業で最終決定	約6万円	2～10名	世界各国のベンチャー企業やNPO・NGOの事業に参加し、受入企業が抱える様々な分野の課題に挑戦する	1	秋学期

■ ダブルディグリー留学

▶ **本学に在籍しながら、海外の大学に留学し、大学間の相互単位認定により、2つの学位が取得できる制度**

※学部等で実施するプログラムの情報は2024年3月現在のものです。

詳細はCIECウェブサイトをご覧ください。

学生体験談

大川 皓星・松嶋 響華　経済学部 2年　ドイツなど欧州各国 / 派遣先企業: KM Travel Europe



●なぜ留学しようと思ったのか?

人生を変えようと思ったのが1番大きいです!今まで海外渡航経験がなく、部活動や勉強しかやってこなかった人生でした。しかし、人生の中で学生として挑戦できる時間は、当時残り2年半しかなく、その2年半で何ができるのかと考えた時に留学が1番だと感じました。加えて、自分の殻を破りたいと考えたことも理由です。この留学はビジネス研修であり、社会経験も積むことができます。この留学で新しい経験を積み、新しい力を手に入れたかったです。

●どのような留学生活でしたか?

夢のような3週間半でした。海外経験のない私たちにとっては、欧州の景色や食事などすべてが刺激的でした。また、この留学では仕事で大型クルーズ船に乗ります。20歳そこそこの自分達が乗って良いようなレベルの船ではないですが、若い時にこのような経験ができるのはとても貴重なことでした。世界にはこんなにも素晴らしい世界が存在するのか、と気づかされることも多々ありました。仕事も伴うので、自身の責任や役割を常に意識しながら生活をし、海外での社会人体験もできました。共同生活なので、メンバーの仲もとても深まりました。

●留学中の印象的な出来事

留学中には日本では起こらないような様々なアクシデントが起き、印象に残る場面が数多くありました。特に公共交通機関を利用する際にきちんと下調べをして計画を立てていても、電車やバスの運転手の機嫌や予定次第で動かない場面が多くありました。具体的にはフランスの観光地で帰る方向のバスに乗車しようとすると「ストライキでこの周辺のバスはもう走らないし動かないから乗らないで」といわれる事態が起こり困惑しました。日本では電車やバスが時間通りに来るのが当たり前ですが、海外に行くとそれが日常ではないとわかりました。

●留学で得た経験は?

留学中は多様な文化や言語に触れることができ、自分たち自身の視野を広げることができました。最初は言語や食事、文化の違いに不安を感じ、積極性を持つことが出来ませんでした。しかし、実際には現地の方々はフレンドリーであたたかく私の緊張もほぐれました。日本と違う環境で慣れないと思うこともありましたが、それを受け入れることの重要性も感じられました。この留学で積極性も自信も身につけられ、自分の成長に繋げられたと思います。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージ

この留学は、言語よりも行動力やリーダーシップ、判断力など社会人として必要な力を身につけることができる留学です!観光事業部では夢のような非日常を体験できます。残りの学生生活を変えたい人、人生を変えたい人は是非とも挑戦してください!応援しています!（大川）

私はこの留学に参加するまで海外渡航歴はありませんでしたが、一歩、日本を出てみると想像していたよりも多様な文化を知ることの楽しさを肌で感じることが出来ました。少しでも興味を持ったなら挑戦するべきだと思います。必ず自分のためになります。（松嶋）

留学準備のための
英語と奨学金

英語講座 / 奨学金

●英語無料講座・英語能力試験日程
●奨学金（支給型）



4-2 語学力アップ! 英語無料講座・英語能力試験日程

詳細はWebをチェック!

①はじめてのIELTS

この講座では、新入生やIELTSを受験したことがない方を対象に、テスト構成の説明に加え、スコアアップのためのより効果的な学習方法について、練習問題を使いながら解説します。4月は対面、5月は同内容をオンラインで実施します。

- 講座時間：9時15分から12時15分まで(3時間)
- 募集人数：30名程度

※日程、時間、実施形態などが変更される場合がありますので、国際教育・協力センターのHPやkwic等で確認するようにしてください。
※受講決定者にのみkwicその他のお知らせで通知します。

	4月	5月 オンライン
募集期間	4月2日(水)～4月8日(火)	4月23日(水)～5月6日(火)
当選者発表	4月10日(木)	5月15日(木)
講座日	4月19日(土)	5月24日(土)

②IELTSスピーキング&ライティング対策講座

この講座は、とくに独学が難しいとされるスピーキングとライティングの対策クラスです。練習問題を使いながら出題傾向と解き方のポイントを解説します。

- 講座時間：9時15分から12時15分まで(3時間)
- 募集人数：30名程度

※日程、時間、実施形態などが変更される場合がありますので、国際教育・協力センターのHPやkwic等で確認するようにしてください。
※受講決定者にのみkwicその他のお知らせで通知します。

	6月
募集期間	5月21日(水)～5月27日(火)
当選者発表	5月29日(木)
講座日	6月7日(土)



③IELTS 2日間集中講座

この講座では、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキング各セクションの問題演習とその解説を行い、2日間で4技能を伸ばせるように取り組みます。講座後には添削付きの課題もあり大変人気の講座です。
交換留学や長期留学等の留学プログラムへの出願を目指している方はもちろん、夏休み・春休みに改めて英語学習に向きおうと考えている方は、是非活用してください。

■ 8月(基礎クラス6.0目標)
- 講座時間：9時30分～ 16時30分(6時間)
- 募集人数：30名程度

■ 9月(基礎プラスクラス6.0 ～ 6.5目標)
- 講座時間：9時30分～ 16時30分(6時間)
- 募集人数：30名程度

■ 2月(基礎クラス6.0目標)
- 講座時間：9時30分～ 16時30分(6時間)
- 募集人数：30名程度

■ 3月(基礎プラスクラス6.0 ～ 6.5目標)
- 講座時間：9時30分～ 16時30分(6時間)
- 募集人数：30名程度

	8月	9月	2月	3月
募集期間	7月2日(水)～8日(火)	7月29日(火)～8月5日(火)	1月20日(火)～1月27日(火)	2月10日(火)～17日(火)
受講者発表	7月10日(木)	8月7日(木)	1月29日(木)	2月19日(木)
講座日	8月5日(火) 6日(水)	9月9日(火) 10日(水)	2月12日(木) 13日(金)	3月11日(水) 12日(木)

※日程、時間、実施形態などが変更される場合がありますので、国際教育・協力センターのHPやkwic等で確認するようにしてください。
※受講決定者にのみkwicその他のお知らせで通知します。

受講者体験談

IELTS 2日間集中講座　商学部 1年(受講当時) Aさん(男性)

交換留学の出願に向けて受講しました。この講座は2つの観点からおすすめできます。まず、質の高い授業を受けることができるという点です。要点を端的かつ丁寧に説明してくださり、試験に直結する実践的な知識やテクニックを修得することができたと感じています。2点目は何といっても無料であるということです。これほど質の高い講座を無料で受けることができ、また短期集中講座であるという点で、部活やアルバイトに忙しい方にも受けやすい講座であると思います。
私はこの集中講座と、履修科目として言語教育・研究センター開講のSkills-based　English(IELTS)を取っていました。入学後から継続して学び続けることができ、夏休みの初受験で5.5を獲得し、交換留学の選考を通過することができました。

④学内で実施される英語能力試験日程

■2025年度IELTS

実施日	実施キャンパス	主催	対象	受験料	定員	申込期間	申し込み方法	結果返却予定	詳細確認方法
5月17日(土)	西宮上ケ原	関西学院大学	全学部・研究科在学生	25,380円	40名	3月3日(月)～4月19日(土)	kwicのCIECキャビネットに掲載の申込フォームより申し込み。	5月31日(土)	kwicのお知らせまたはCIECキャビネット
6月14日(土)				25,380円	40名	4月14日(月)～5月14日(水)		6月28日(土)	
6月28日(土)				25,380円	40名	4月14日(月)～5月14日(水)		7月12日(土)	
8月23日(土)				25,380円	40名	6月2日(月)～7月23(水)		9月6日(土)	
9月13日(土)				25,380円	40名	7月1日(火)～8月7日(木)		9月27日(土)	
9月27日(土)				25,380円	40名	7月1日(火)～8月7日(木)		10月11日(土)	
10月4日(土)				25,380円	40名	8月1日(火)～9月4日(木)		10月18日(土)	

■2025年TOEFL ITP®

実施日	実施キャンパス	主催	対象	受験料	定員	申込期間	申込方法	結果返却予定	詳細確認方法
6月21日(土)	西宮上ケ原	関西学院大学	全学部・研究科在学生	無料	100名	5月12日(月)~5月30日(金)	kwicのCIECキャビネットに掲載の申込フォームより申し込み。	7月10日(木)	kwic お知らせ

4-3 返済不要の奨学金がこんなに充実! 奨学金(支給型)

詳細はWebをチェック!

1.全学部対象

□ 参加者全員支給型

以下のプログラムに参加が決定し、所定の手続を行えば原則奨学金が支給されます。詳細については、プログラム提供部署に確認してください。

プログラム名	奨学金	取扱窓口
夏期外国語研修、CCC(カナダ開催のみ)、海外フィールドワーク、インドネシア交流セミナー(インドネシア開催のみ)学部・センター主催短期プログラム	◆短期留学奨学金(アジア3万円、アジア以外5万円)	国際教育・協力センター／プログラム提供部署
短期留学奨学金で対象にならないプログラムのうち、特別に指定されたプログラム	◆井谷憲次奨学金(アジア3万円、アジア以外5万円)	
中期留学(英語・フランス語・ドイツ語・スペイン語)中期グローバル・キャリアPBL	◆中期留学奨学金(20万円)	
交換留学	◆交換留学奨学金(2学期間:30万円、1学期間:15万円)	
国連ユースボランティア	◆国連ボランティア計画(UNV)の規定により渡航費・滞在費等の手当が支給される	国際教育・協力センター
国際社会貢献活動	◆国際社会貢献活動奨学金(30万円)	
融合プログラムのうち、特別に指定されたプログラム	◆井谷憲次奨学金(2万円)	国際教育・協力センター／プログラム提供部署

□ 選考型

各プログラムへの参加が決定した後、希望者は以下の奨学金に申請することができます。詳細については、派遣留学推薦が決定した後、オリエンテーション等で案内します。

プログラム名	奨学金	取扱窓口
交換留学	◆井谷憲次奨学金(2学期間:100万円、1学期間:50万円)	国際教育・協力センター
	◆笹森四郎奨学金(2学期間:100万円、1学期間:50万円)	
	◆日本学生支援機構海外留学支援制度(協定派遣)奨学金(月額6～10万円(派遣国・地域による)、上限12ヵ月)	
	◆その他、学外奨学金(詳細はウェブサイトを参照)	
長期留学(学部科目履修型)	◆長期留学奨学金(2学期間:50万円、1学期間:25万円)	
ダブルディグリー留学	◆ダブルディグリー留学奨学金(月額10万円、ただし留学先大学と本学の学費が相殺される場合は一人月額3万円とする(大学院は月額7万円))	

2.神学部生対象

プログラム名	奨学金	取扱窓口
Theology in Dialogue、Mission in Dialogue A・B	神学部国際交流奨学金	神学部事務室

3.社会学部生対象

プログラム名	奨学金	取扱窓口
交換留学	社会学部杉山貞夫交換留学奨学金(2学期間:40万円、1学期間:20万円)	社会学部事務室

4.人間福祉学部社会起業学科生対象

プログラム名	奨学金	取扱窓口
社会起業英語中期留学	人間福祉学部海外語学研修奨学金(20万円)	人間福祉学部事務室

5.国際学部生対象

プログラム名	国際学部留学奨励金(全員支給型)	国際学部留学奨励金(全員支給型・オンライン)	留学奨学金(選考型)	取扱窓口
外国語研修、インドネシア交流セミナー(現地開催時のみ) Cross-Cultural College(現地開催時のみ)、短期海外インターンシップ 海外フィールドワーク、グローバルPBL(海外開催時のみ、かつ国際学部で承認されたプログラムに限る) 海外研修国連セミナー、国連・外交フィールドワーク	15万円	上限10万円		国際学部事務室
中期留学(英語・フランス語・スペイン語) 中期グローバル・キャリア PBL 国際学部生対象中期留学(中国語・朝鮮語) 国際社会貢献活動	40万円	——		
国際学部生対象中期留学プラス(現在休止中)	60万円	——		
交換留学、認定留学、長期留学(学部科目履修型)(2学期間) ※	60万円	10万円	40万円	
交換留学、認定留学、長期留学(学部科目履修型)(1学期間) ※	30万円	5万円	20万円	

※ただし、認定留学の2期出願者は出願時期により、国際学部留学奨学金(選考型)には申請できない場合があります。

【オンラインプログラムに関する国際学部生対象奨励金の取扱いについて】
●プログラム費用により次のとおり支給します。なお、支給額は最終精算額を基に決定します(例:支払ったプログラム費が10万円以上であっても、為替相場の変動等により最終精算額が10万円を下回る場合には、奨励金支給額は5万円になります)。
<プログラム費用奨励金支給額>
10万円以上…10万円　　5万円以上10万円未満…5万円　　5万円未満…実費(千円未満切捨)
●支給対象学生は、特例期間が適用される入学年次生(2022年度以前入学生)に限ります。
●国際学部留学奨励金(オンライン)は一度限りの支給となり、複数回は受給不可となります。ただし、国際学部留学奨励金(オンライン)を受給後、渡航を伴う留学をする場合には、従来の渡航を伴う留学時に受給できていた奨励金額を上限として、「国際学部留学奨励金(オンライン)」を引いたその差額を支給します(例えば、渡航を伴う中期留学に参加する場合、本来の奨励金額は40万円ですが、国際学部留学奨励金(オンライン)で5万円を受給済の場合は、差額の35万円を中期留学の奨励金として支給します)。